



矢部川流域景観テーマ協定

平成19年5月

筑後田園都市推進評議会
矢部川流域景観協議会・準備会



はじめに

筑後地域は、矢部川、筑後川といった河川、広大な筑後平野、耳納連山等の自然の骨格が、人々の暮らしや歴史とともに、地域固有の悠久の景観を創り出してきました。とりわけ、有明海に注ぐ豊かな水を湛え、中流から上流にかけての大部分が県立自然公園に含まれる矢部川流域には、利水・治水はもちろんのこと、生態系、文化、営みなどの様々な点で相互につながりを持つ多様な景観が創り出されてきました。

また、古代からの遺跡も多く、中世から近世にかけての歴史上の舞台にもなってきました。近世には矢部川が、有馬藩、立花藩の境界域であったことから、当時の技術を駆使して築造された橋梁や堰、廻水路などの景観資源が多数残り、先人達が矢部川流域の気候・風土の中で創り出してきた棚田や歴史的なまちなみなどの個性的な営みの景観も、今日まで継承されてきています。

その一方で、九州新幹線、有明海沿岸道路、筑後広域公園などの大規模事業が進められており、今後、矢部川流域の景観が大きく変化していくことも予想され、無秩序な都市開発等の影響により、景観が悪化していくことも懸念されます。

こうした中、矢部川を骨格とした広域的な景観づくりを先駆的に取り組んでいくために、市町村、県、関係団体等が協働して、この『矢部川流域景観テーマ協定』を定めることとします。

今後は、この協定に基づき、流域全体の共有財産として、かけがえのない矢部川流域の素晴らしい景観を守り、育てていきます。

目 次

第 1 章	矢部川流域景観テーマ協定の目的と役割	01
第 2 章	矢部川流域の景観特性	05
第 3 章	テーマと目標	15
第 4 章	基本方針	21
第 5 章	実現のためのルールと仕組みづくり	35
補足資料 1	協働して守り育てる景観	41
補足資料 2	周囲の景観を阻害している景観事例	55

第1章 矢部川流域景観テーマ協定の目的と役割

1.1 目的と役割

筑後田園都市推進評議会では、「筑後ネットワーク田園都市圏構想」を推進するために、筑後地域における景観のルールづくりに向けた検討を進めてきました。その中で筑後川、矢部川、有明海、耳納連山等の骨格を中心とする広域の景観については、地域住民、事業者、地域団体・NPO、市町村、県等が協働して推進するために「テーマ協定」を定め、一体的な景観づくりに取り組んでいくこととしています。

その最初の協定である『矢部川流域景観テーマ協定』は、自然や人の営みによって創り出された矢部川流域の景観を対象に、市町村、県、行政の関係機関、地域団体・NPO等が一体となって策定する全体的な目標や方針であると共に、今後、協働して景観づくりに取り組む上での共通認識となることを目的としています。また、矢部川流域の景観を整備・保全していく上での共通の基本的考え方として、今後、この協定に基づき、矢部川流域を対象とする景観計画の策定に着手します。

筑後の6つのテーマ協定の候補

- ① 矢部川流域景観テーマ協定
- ② 筑後川流域景観テーマ協定
- ③ 有明海干拓地景観テーマ協定
- ④ 耳納連山山並み景観テーマ協定
- ⑤ 水郷田園景観テーマ協定
- ⑥ 筑後歴史街道景観テーマ協定



1.2 対象区域

「矢部川流域景観テーマ協定」の対象区域は、矢部川流域を含む、柳川市、八女市、筑後市、みやま市、黒木町、立花町、矢部村、星野村の8市町村の範囲としています。

矢部川に注ぐ支流である星野川、田代川、辺春川、白木川、飯江川等の河川や、矢部川から分岐して有明海に注ぐ沖端川、塩塚川等の河川とその流域を含む区域も対象区域に含んでいます。

これらの区域は、河川、道路、山並み、田園等の広域にわたる景観要素を共有する区域であると同時に、生態系の観点からも、また歴史的、文化的な観点からも相互に関係を持つ区域です。

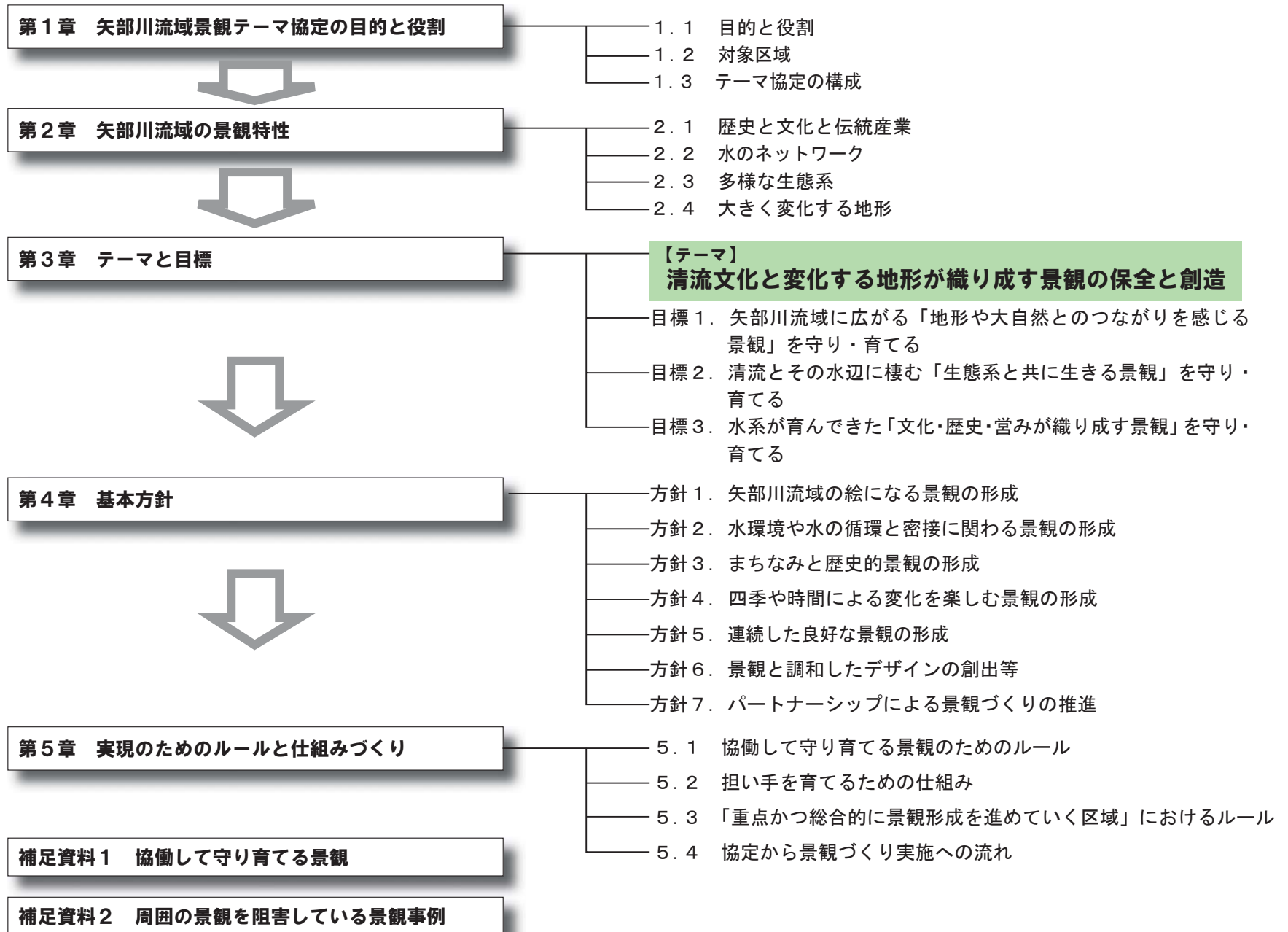
このように相互に深い関係を有する景観を「矢部川流域景観」として一体的に捉えることにより、市町村単独では難しい広域的な景観の保全・形成やその観光への活用を、共通の目標と方針のもとに進める区域として設定するものです。

矢部川流域景観テーマ協定の対象区域



1.3 テーマ協定の構成

『矢部川流域景観テーマ協定』を以下のように構成します。



第2章 矢部川流域の景観特性

2.1 歴史と文化と伝統産業

古くから矢部川流域では、矢部川の清流とともに様々な文化と伝統が育まれてきました。また、数々の名将、豪勇たちが歴史絵巻を繰り広げてきた場でもありました。豊かな自然とともに、こうした永年の歴史と文化の蓄積が、今に継承される様々な景観の下地を創り出してきました。

1) 歴史

①古代の地域形成

矢部川上流にあたる八女地域は、「日本書紀」に早くからその名が記されており、古くは古墳時代の頃から繁栄した地域だとされています。その頃、矢部川上流一帯を治めていたのは、現・矢部村の八女津媛神社の祭神である「八女津媛」であったと伝えられています。また、701年に大宝律令が制定されたのに伴い、条里制に基づく整然とした圃場整備が行われました。

②中世・近世の繁栄と水争い

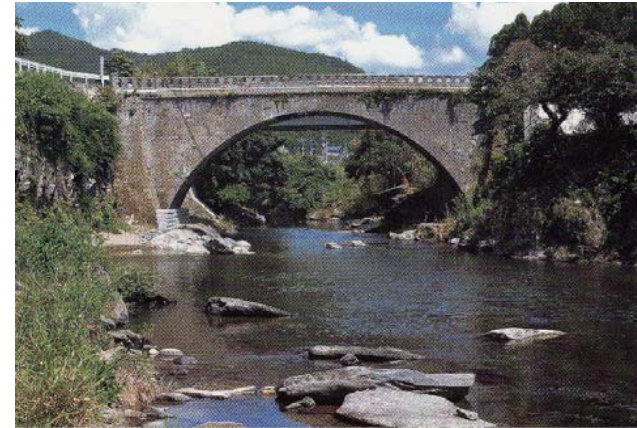
中世の頃には律令制が衰退し、私有地である荘園が発生し、それを管理する黒木氏、星野氏、蒲池氏ら有力豪族が台頭して、その勢力争いとともに戦国時代を迎えます。

関が原の合戦の後に田中吉政が筑後に入封し、柳川に居城して、城づくりやクレークを活かした治水事業に大きな功績を残しました。

その後、田中氏改易の後、筑後は有馬藩（久留米藩）、立花藩（柳川藩）の2藩により治められ、2藩の境界に位置する矢部川では、いくつもの堰、廻水路が設けられ、農業利水を巡る幾多の「水争い」を繰り広げられてきました。こうした歴史とともに、この地域特有の互譲の水利慣行が行われてきました。

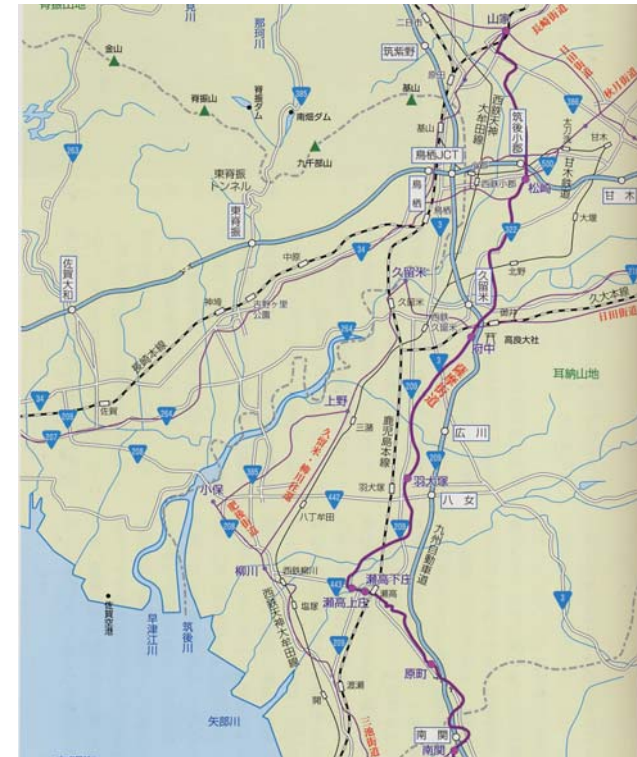
③近世の街道の発達

江戸時代中期以降には、薩摩街道、久留米柳川往還等の街道の整備が進み、人や物資の移動が盛んになり、羽犬塚や瀬高など宿場町が栄えます。また、矢部川の水利・水運や山間地の木材などの豊富な資源を背景に、八女福島のお壇など様々な伝統産業が興ります。一方、有明海沿岸では慶長本土居などの干拓事業が盛んに進められました。



洗玉橋（八女市上陽町）

■薩摩街道・その他の街道と宿場町



出典：街道と宿場町（海鳥社）

2) 文化と伝統産業

矢部川流域には多くの神社、仏閣が設けられ、特に天満宮が各地で祀られています。そこでは各地域特有の風流、神幸祭などの祭りや祝い事、奉納が行われ、季節の景観や祭事の景観として継承され、現代の日常生活や営みにも影響を及ぼしてきました。

①歴史ある祭事

各地で行われる祭りの多くは、五穀豊穡、無病息災、水難・海難からの無事を祈るものが多く、「風流・はんや舞（星野村）」、「水田天満宮稚児風流（筑後市）」、「ドンキャンキャン・廣田八幡神社神幸行事（みやま市）」、「中島祇園祭（柳川市）」などが古くから地域の祭りとして継承されてきました。

②地域振興のイベント

最近では、矢部川河川敷の各地で行われる花火大会や八女市上陽町星野川での「万灯ながし」等の地域振興を目的としたイベントも盛んに行われています。

③環境資源や水運を活用した伝統産業

また、矢部川の水利・水運や山間地の木材により、雛人形、仏壇、提灯、竹細工、手すき和紙、樟脳や蠟づくり、線香づくりなど様々な伝統工芸・産業が発達し、地場で産出する凝灰岩の「長野石」を加工する石灯籠づくりも盛んに行われてきました。

④文化人の育成と輩出

こうした様々な伝統・文化やその背景である豊かな自然と四季折々に繰り広げられる人々の営みのもとで、詩人である北原白秋や作家の檀一雄、五木寛之などを輩出するとともに、坂本繁二郎、青木繁などの画家たちがこの地を好んで多くの作品を描いています。

このように、矢部川流域では、固有の特色を持つ文化や伝統産業が育まれてきましたが、それらを次世代に継承し、地域振興に活かしていくことが今後の課題でもあります。



風流・はんや舞（星野村）



燭の蠟づくり（みやま市瀬高町）



今も現役の水車で行われている線香づくり
(八女市上陽町)

2.2 水のネットワーク

矢部川上流域・中上流域では、永年の歴史の中で廻水路による水利システムが確立し、その水利慣行は現在でも引き継がれ、独特な景観を創り出しています。下流域では、有明海の干満による干潟が生成され、人の手による掘削が加えられて、クリーク・掘割に代表される独特な利水・治水システムが創り出されました。クリーク・掘割は、雨水および矢部川河水の貯留による生活農業用水等への利用、水運などの多様な機能を担っており、地域の景観の形成や維持に欠かせない役割を果たしてきました。

その一方で、近代化によるライフスタイルや経済・社会状況の変化により、井堰、廻水路、クリーク・掘割がこれまで担ってきた機能が失われつつあり、その存続が危ぶまれています。永年培われてきた水利システムの消失は、地域の営みや景観の変化にも影響を及ぼすだけでなく、流域全体の水環境、生態系、水循環、利水・治水にも関わる課題として考えていかなければなりません。

1) 廻水路

古くから矢部川は、筑後平野南部の灌漑用水の大半を担ってきました。江戸時代に矢部川が、立花藩（柳川藩）と有馬藩（久留米藩）の境界となつてから、廻水路という他の河川には例を見ない水利施設が矢部川沿いの左岸・右岸に築造され、立花藩と有馬藩の間で農業用水の争奪が繰り返されました。その一方で、流れ分け、木杭堰・木樋設置など、相互に用水を融通しあう互譲の水利慣行も行われ、廻水路は地域が協調の風土を育ててきたことを示す象徴的な景観資源でもあります。現在では、廻水路は花宗用水組合と柳川市みやま土木組合の2つの水利組合により管理・保全されています。

2) クリーク・掘割

クリークは有明海の潮汐作用による干潟の成長と人為による掘削により形成されたもので、この地特有の景観を創り出しています。その起源は、

弥生時代の頃と推測され、その後、条里制の時代を経て、中世荘園時代には「墾田私有令」によって有力豪族による開墾が進められ、クリークの密度が高い環濠集落が形成されました。江戸時代には、沖合に向けた干拓事業が進められ、いくつものクリークが並行に整然と流れる景観が創り出されてきました。

また、柳川城下には、網の目状に掘割が張り巡らされ、軍事的な防御機能を有するだけでなく、人々の飲料水や生活用水にも用いられてきました。掘割には樋管、堰たい、流れ通し等の装置が設けられ、水の流れを管理しています。今では、掘割の一部で舟下りが行われ、観光資源ともなり、水郷地域ならではの景観を形成しています。



崖づたいに流れる三ヶ名廻水路（黒木町）

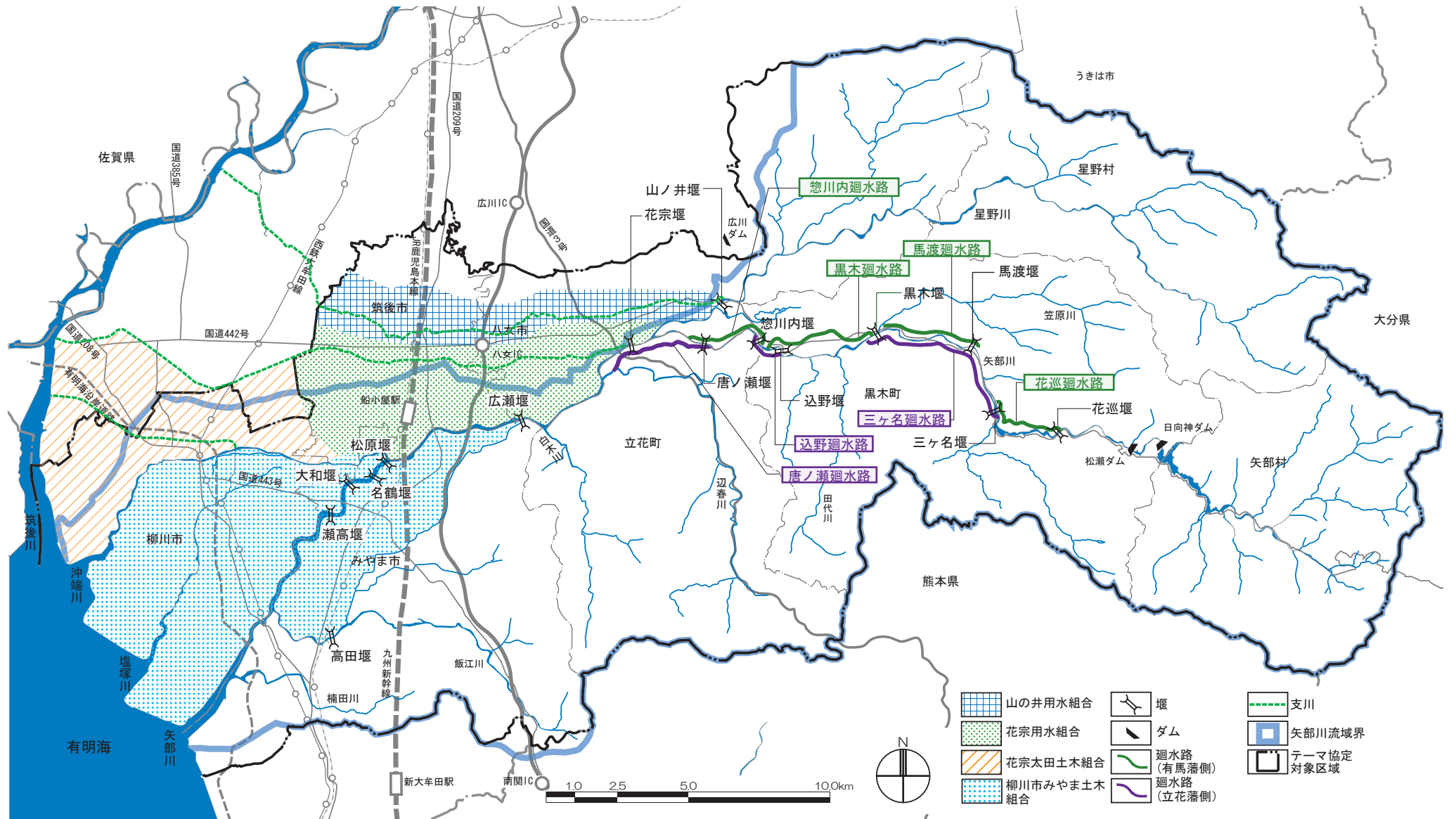


昭和48年頃のクリーク（柳川市）

柳川の掘割の水の制御



矢部川の迴水路と井堰



2.3 多様な生態系

矢部川流域では、瀬、淵、よどみ等の地形やそこに生息する動植物、周辺の自然環境とがあいまって、地域固有の多様な生態系を育んできました。特に河川、廻水路、クリーク等が形成する水のネットワークと、その水辺の湿性植物の群落や樹林とが一体の環境を創り出すことにより、豊かで多様な動植物が生息する生態系を形成しています。

こうした生態系と景観とは密接な関係にあり、景観の保全・整備は生態系の保全にも配慮して慎重に進めていく必要があります。

1) 動植物の生息域

矢部川上流域は県立自然公園に指定され、中上流域から中下流域の松原堰までの河川沿いの区域は、県立自然公園に含まれています。また、流域の山間部には5つの鳥獣保護区が指定されています。有明海には海岸線から約3kmの範囲で干潟が形成され、都市的な土地利用が進行している区域が少ないことから、動植物の生息環境として比較的良好な環境が形成され、人工的に築造された地盤の上に独特の景観を形成しています。

2) 河川区域内の多様な生態系

河口から瀬高堰まで感潮区域となっており、また潮の干満の差が激しいことから、有明海特有の生態系が河川の中でも見ることができます。また瀬高堰より上流では、河道が蛇行し、瀬や淵が比較的多いため、多様な生物が生息し、独特の生態系が潜む環境であると同時に、独特の自然景観を創り出しています。



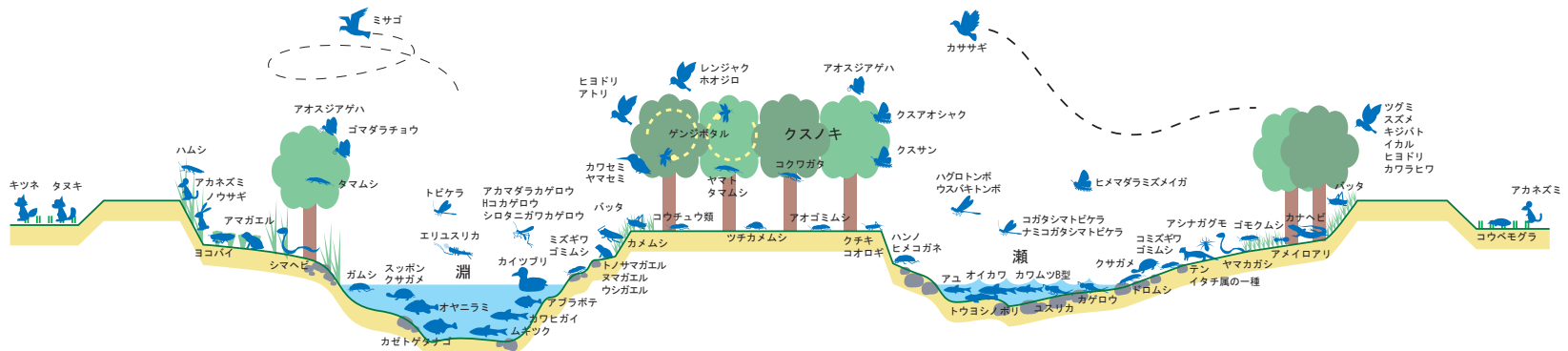
中の島公園（みやま市瀬高町）



多様な動植物が生息する釈迦岳・御前岳一帯（矢部村）

中之島公園周辺の生態系

クスノキを主体とする河畔林や、モウソウチク、マダケ等の竹林が見られ、河道は蛇行しており、瀬・淵が見られます。なお、水際にはツルヨシ群落等が見られます。



出典：矢部川河川環境マップ（平成17年3月 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所）

2.4 大きく変化する地形

山間部の自然地から田園地帯を経て、干拓地へと流れる矢部川は、河川沿いを移動していくと、周辺地形や土地利用の変化に応じて、様々に変化する景観が展開していきます。上流域は幾重もの山々が迫る山岳地帯となっており、中上流域では盆地に農山村集落やまちなみが形成され、その周囲を山並みが囲う景観が広がっており、中下流域では、遠くに筑肥山地の山並みを望みながら、水平的な広がりや奥行きを持つ開放感あふれる田園景観が広がっています。中下流域の西には、網の目状のクリーク・掘割と田園、まちなみが広がる水郷地帯が広がっており、下流域には広大な干拓地が堤防を挟んで有明海の干潟とともに個性的な景観を見せてくれます。このように矢部川流域の地形の特性により大きくは5つのゾーンに分けられ、それぞれに特徴的な景観が展開しています。

【上流域】山々が迫り険しい溪谷がつづく景観



矢部川沿いの黒木盆地より上流域や、星野川沿いの八女市上陽町北川内地区より上流域では、山間を縫うように河川が流れ、川岸まで山が迫り、眺望や視界は狭められます。

近景・中景に自然景観が広がり、その荒々しい光景が特徴を見せています。

【中上流域】山並みに囲まれまちなみや田畑が河川に沿ってつながる景観



周囲の山並みが、1～2kmの距離を挟んで取り囲む山間地の景観が続きます。下流に下って行く、星野川では山ノ井堰の付近で、矢部川では花宗堰の手前で、上流から続く山並みが途切れ一瞬視界が開け、景観がダイナミックに変化します。

【中下流域】遠方に山並みが見える広大な田園景観



花宗堰から中島漁港付近までは、楠林や孟宗竹林等の樹林帯が所々あるものの、ほとんどが広大で平坦な田園の広がる景観です。上流とは異なり、広々とした空間を背景として、河川が蛇行し、河川沿いに移動していくと、蛇行する河川の向きに合わせて視線の向きも変化していきます。

遠方には、飛形山、清水山、御牧山などの筑肥山地の山並みを望むことができます。

【水郷】掘割・クリークと田園が広がる景観



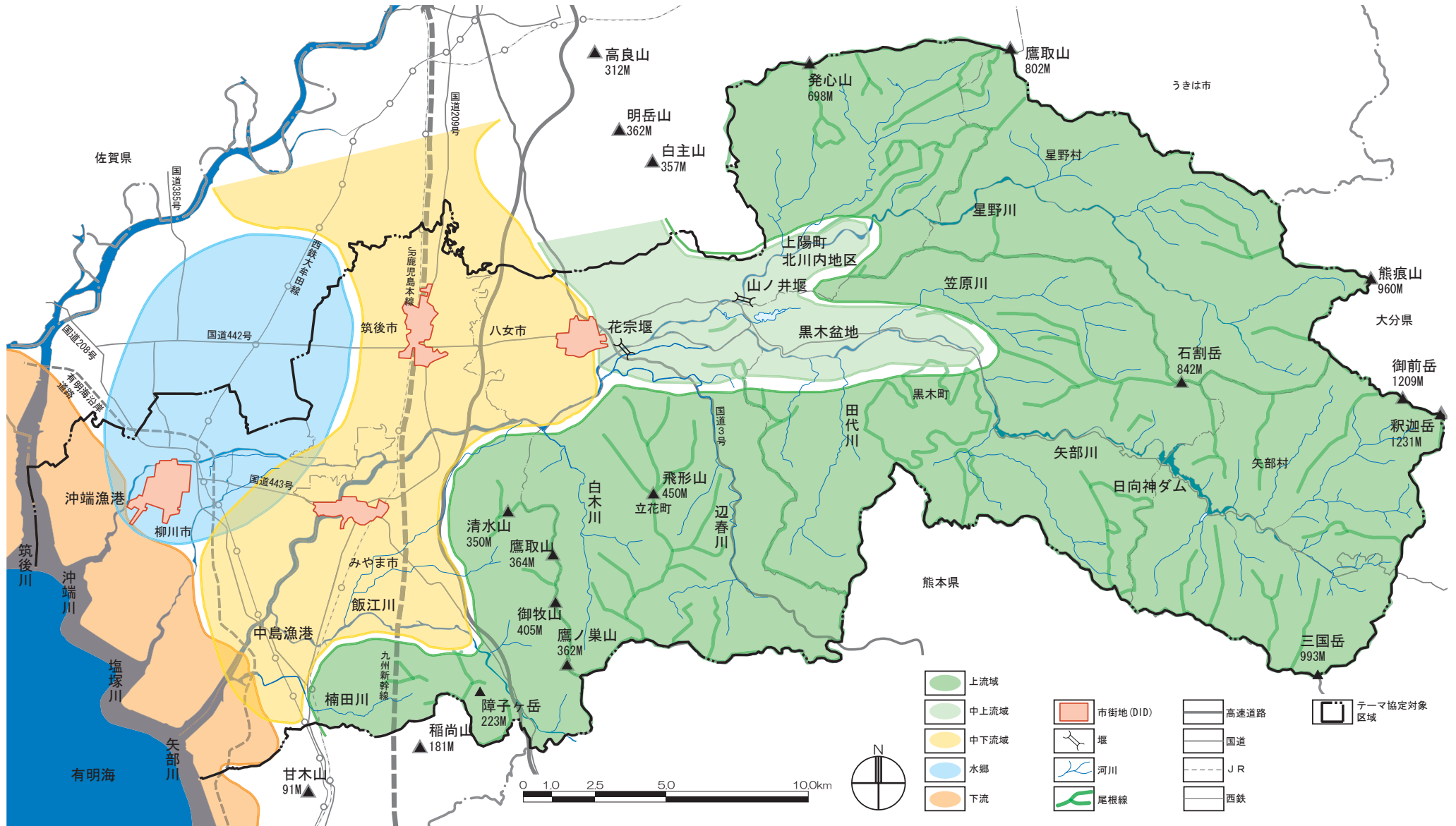
筑後市西部から柳川中心部にかけて、クリークが縦横に走る田園水郷地帯が広がる景観が展開します。中下流と同様、広々とした田園景観が広がり、山並みはより一層遠くに望むこととなります。

【下流域】干拓地の360度広がりのある景観と河川沿いの漁港の景観



中島漁港や沖端漁港より南西部には、広大な干拓地が広がっており、雄大な田園景観を望むことができます。海岸線では堤防により有明海と干拓地が隔てられており、堤防越しには潮の満ち引きによる有明海特有の変化する景観を望むことができます。古代の条里制の跡や、江戸時代以降に行われた干拓事業による潮受け堤防の遺構も、この地域独特の景観を醸し出しています。

ゾーンごとの景観特性



第3章 テーマと目標

【テーマ】

清流文化と変化する地形が織り成す景観の保全と創造

釈迦岳、御前岳、三国岳を源流とし、有明海へ注ぐ矢部川水系は、上流域の山間部では山並み景観、平野部や丘陵部では山並みを背景とする広がりのある田園景観、下流域では堀割・クリークが創り出す水郷景観、河口域では干拓と干潟が広がる潮の干満で大きく変化する有明海特有の干潟景観を創り出し、上流域から下流域にわたって、地形、自然、生態系の変化を反映して移り変わる景観を楽しむことができます。

また、古より繁栄してきたとされる矢部川流域では、清流や水資源、水運が農林漁業の様々な営みを育み、五穀豊穡や雨乞い、水難等を祈願する祭事、神幸行列など流域独特の清流文化を培ってきた結果、四季折々に繰り上げられる永年の人々の営みと清流文化の蓄積が結晶化して、固有のま

ちなみ景観や田園景観が形づくられてきました。

矢部川流域の景観は何よりも、流域の変化に富んだ地形や生態系が創り出す環境と、清流の恵みと人々の永年の営みが育んできた清流文化が重なり合い、織り成して創り出されてきたことに特色と意味があります。これらの「素晴らしい景観」こそが、かけがえのない流域の魅力です。

そのかけがえのない魅力を失わないために、流域の景観を改めて見つめ直し、個々の景観を流域全体の共有財産として、後世へと継承していく必要があります。また、故郷の原風景、心象風景として北原白秋や坂本繁二郎など芸術家らが愛した景観を守り、地域振興や観光まちづくりの資源として活かしながら、新たな魅力ある「素晴らしい景観」を協働して育てていきます。

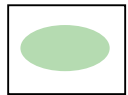
【景域・軸・拠点および目標とする景観像】

地域の特性を踏まえ、流域全体の共通テーマにもとづき、各景観領域（景域）・軸・拠点の目標とする景観像を以下のとおりとします。



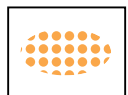
山の景域

山々に広がる自然景観や多くの人々が故郷の思いを抱く原風景を今も残す農山村集落の景観を保全し、将来にわたり美しい景観を継承していく領域



丘の景域

丘陵部に広がる自然と調和した田園景観、集落景観、市街地景観を将来に渡り保全していく領域



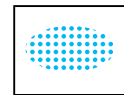
谷あいの景域

歴史的な遺産や地域の伝統文化を継承し、身近に臨む自然景観と共に息づく農山村集落・まちなみ景観を保全・創造する領域



田園の景域

背後に広がる筑肥山地等の山並みへの眺望を確保し、広がりのある田園景観や落ち着いたまちなみ景観を保全・創造すると共に、矢部川の恩恵によりもたらされた伝統産業や地域文化と関わり深い景観を継承する領域



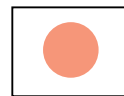
堀割・クリークの景域

堀割・クリークが創り出す水郷景観を保全・創造すると共に、四季折々に行われる祭や行事が創り出す文化的な景観を継承していく領域



干拓地の景域

広がりのある田園景観を保全すると共に、歴史的な干拓の遺構や海岸線を臨む有明海の眺望、流域の営みを育む漁村景観を保全・創造する領域



まちの景域

四季折々に行われる祭や行事、伝統産業が創り出す文化的な景観を保全し、また中心市街地としての賑わい景観や落ち着いたまちなみ景観を創造する領域



河川の軸

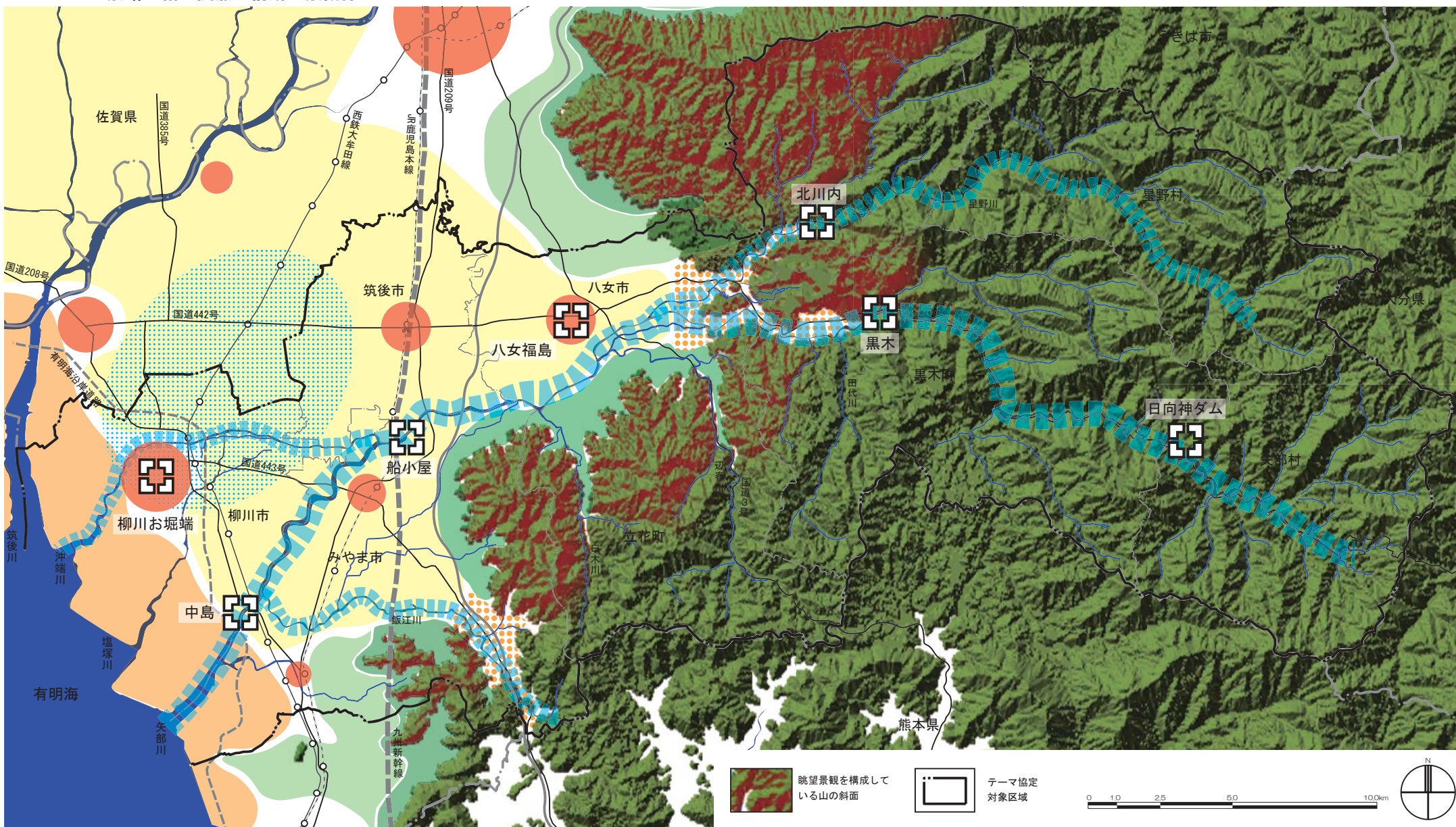
矢部川等の清流に親しむ空間とそこから見ることのできる眺望景観や河川沿いの変化に富んだ魅力的な景観を保全・創造する軸



矢部川流域の象徴となる拠点

流域の豊かな自然や伝統文化を継承し、それらが融合して創り出す矢部川流域ならではの固有の景観をもつ象徴的な拠点区域

景域・軸・拠点の構成と景観像



目標 1

矢部川流域に広がる「地形や大自然とのつながりを感じる景観」を守り・育てる

矢部川流域では上流域から下流域にかけ、地形や大自然が大きく変化する景観が広がっています。干拓地や平地に広がる田園や山並み、中流域に群生する緑や蛇行する河川の水面、山々が迫る上流の渓谷などの雄大な自然景観を流域にかけがえのないものとして後世に継承していくことを目指します。

また、山々での樹氷や樹木・草花などが四季折々の豊かな景観を演出し、川霧や雲海、夕日など朝夕の現象をもたらす独特の景観や変化の彩りを体感できる景観を将来にわたり継承していきます。

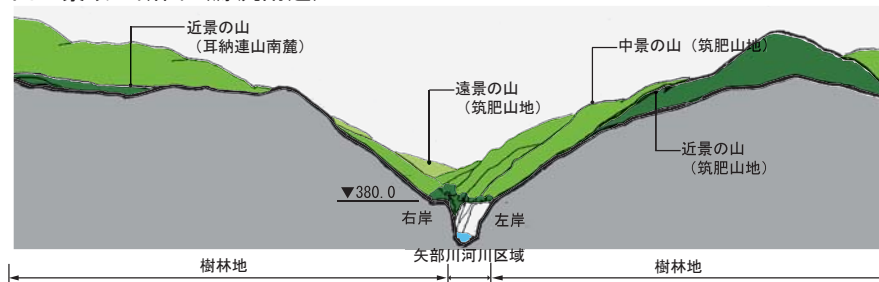


樹氷に包まれた御前岳（矢部村）

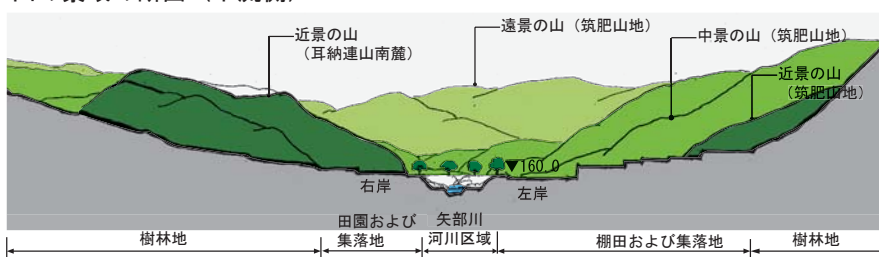


矢部川は現在も自然堤防のままの護岸が多く残る。

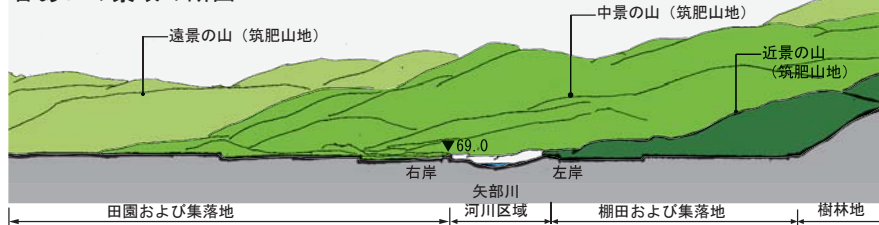
山の景域の断面（源流附近）



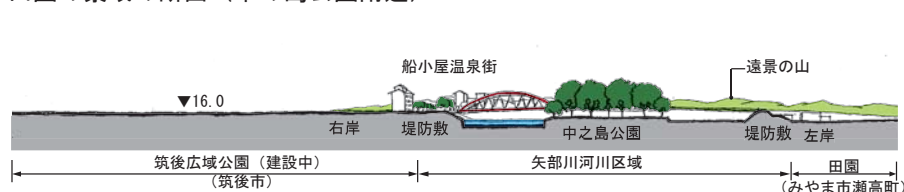
山の景域の断面（下流側）



谷あいの景域の断面



田園の景域の断面（中の島公園附近）



目標2

清流とその水辺に棲む「生態系と共に生きる景観」を守り・育てる

矢部川流域には豊かな自然環境が数多く残っています。上流域では自然堤防が多数残存し、多様な動植物が生息しています。そこに棲む山太郎ガニやホタル、シャクナゲ群落などの動植物たちが河川環境や里山など自然環境を支える豊かな生態系を構成し、流域の景観に彩りを与えています。水環境をはじめとする流域の自然環境や多様な生態系と共存し、美しい自然景観を継承していきます。



辺春川上流のホタルの生息地（立花町）



釈迦岳御前岳の自然林（矢部村）



手入れされた竹林。人の手が入ることにより生息環境も維持される。（立花町）



多様な動植物が生息する二ツ川。（柳川市）

目標3

水系が育んできた「文化・歴史・営みが織り成す景観」を守り・育てる

矢部川流域では、治水・利水における闘いとともに、矢部川水系の恩恵を受けながら各地で個性豊かな文化・歴史や人々の営みが育まれてきました。矢部川が刻んできた「水争いの歴史」と先人の智恵を物語る千間土居等の治水の構造物、上陽の石橋群、また清流と水運によりもたらされた文化や営みを今に伝えるまちなみや掘割景観など、これら多彩で豊かな景観資源の魅力を高め、活かしながら、後世に継承していきます。



子ども達の水難祈願として行われている沖端水天宮祭（柳川市）



矢部川沿いを通っていた街道（豊後別路）沿いの黒木の歴史的町並み（黒木町）



上陽の石橋群辺りで地域おこしとして行われている万灯流し（八女市上陽町）



岩崎子ども川まつり（八女市）

第4章 基本方針

方針1. 矢部川流域の絵になる景観の形成

矢部川流域では、河川や山並みの豊かな自然地形、人々の営みがつくり出す田畑などの田園と、家並みや橋梁などの建造物群が組み合わさり、創り出される独特の「絵になる景観」が存在します。「絵になる景観」には、眺望景観、営みの景観、自然景観などがあります。

絵になる眺望景観は、山頂から広大な平野やまちを俯瞰できたり、見晴らしの良い視点場から遠方の山並みなどが見通せたりできることによって望める景観です。つまり、視点場とその周辺環境の条件が整ってはじめて望むことができる景観です。観光客などの外来者はその地域の全体像を把握することに役立ち、視点場は観光名所ともなり得ます。

絵になる営みの景観や自然景観は、人々の永年の営みの蓄積や、日常の生活景として育まれた景観です。そこに住む人々の営みや文化が創り出したまちなみや建造物と地域の果樹や樹木、背景にある山並みとの組み合わせが、地域固有の絵になる景観を創り出しています。

そうした絵になる景観の保全・整備のためには、背景となる自然や田園の保全、まちなみや建造物の保全・整備、景観を望める視点場の確保とその周辺環境の保全・整備が欠かせません。

地域の共有財産としての眺望景観や営みの景観などの「絵になる景観」を次の世代へと継承していきます。

代表的な絵になる景観



筑後景観コンテスト選考委員特別賞受賞作品「深山の春」



久留米出身の画家・森三美が描いた「筑後風景」

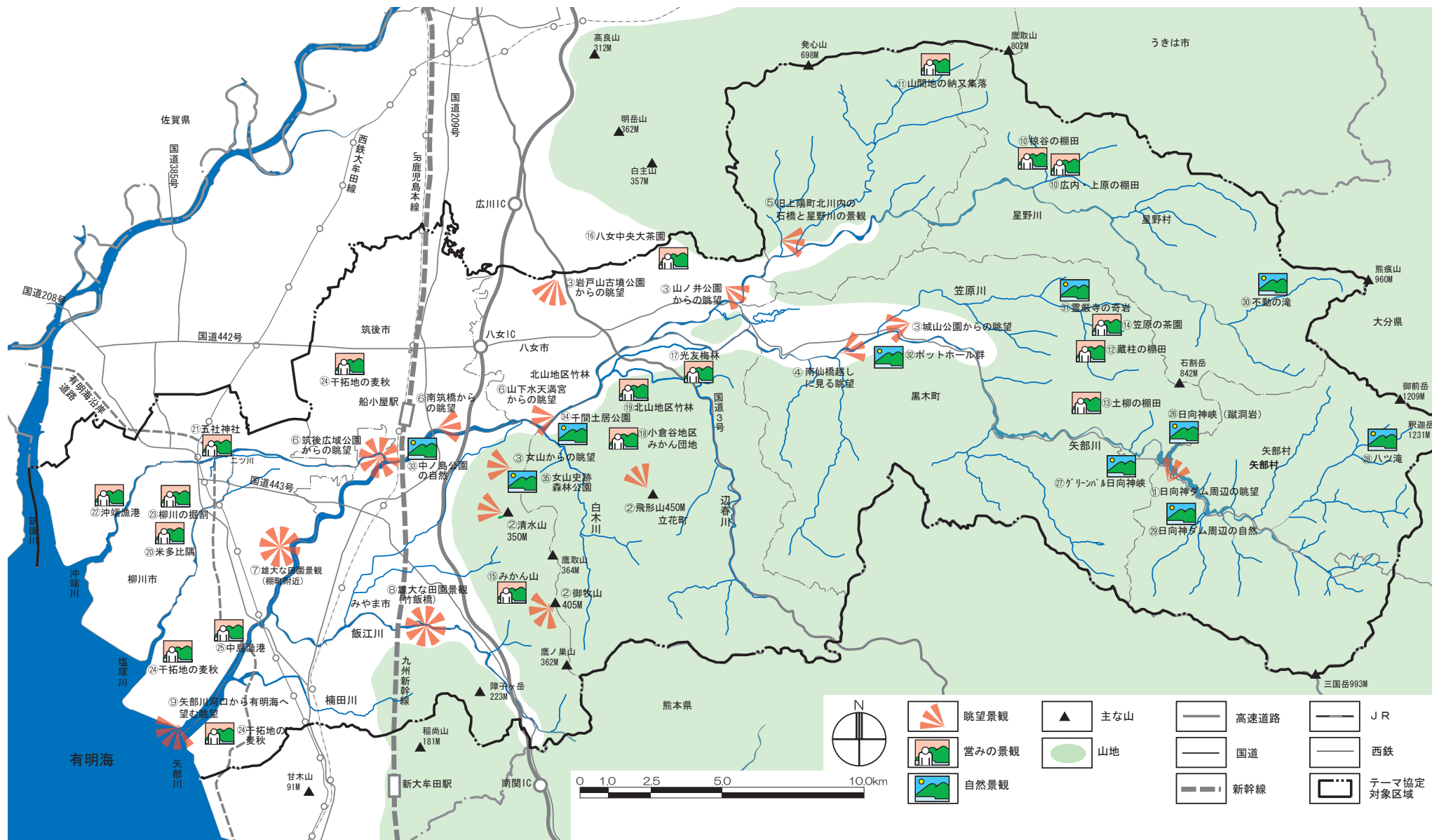
出典：石橋美術館「青木繁・坂本繁二郎生誕120年記念筑後洋画の系譜」2002



久留米出身の画家・古賀春江が描いた「柳河風景」

出典：石橋美術館「青木繁・坂本繁二郎生誕120年記念筑後洋画の系譜」2002

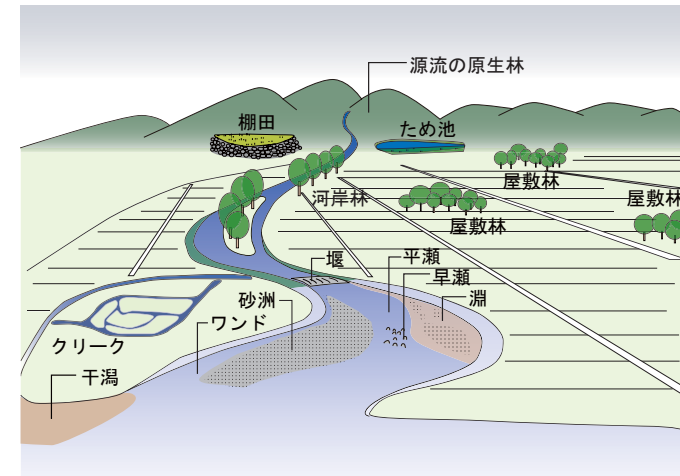
協働して守り育てる「絵になる景観」



方針2. 水環境や水の循環と密接に関わる景観の形成

河川と共に、永年に渡って築かれてきた農業用水路やクリーク・堀割等の水路は、相互に複雑につながることによって、一つの大きな水のネットワークを形成し、古くから人々の生活の基盤を支える利水システムとして、日常の給水、排水、物流、防災等の様々な機能を担ってきました。水のネットワークは、流域の潤いのある景観を日々支えているとともに、様々な動植物の生息地としての役割を果たし、かけがえのない生態系環境を支えてきました。

そこで、矢部川とその支流である星野川、飯江川、田代川、辺春川、白木川、沖端川、塩塚川等の河川や用水路、クリーク・堀割を含めた流域全体の水環境に関わる景観を保全・育成していくことで、矢部川流域の水のネットワークが持つ循環機能およびそこに生息する生態系を保全していきます。



矢部川流域には水のネットワークが形成され、原生林、棚田、ため池、周辺の屋敷林、干潟や河川内の瀬、淵等には多様な動植物が生息する生態系が育まれている。



多くの生物が生息する中の島公園の楠林



釈迦岳御前岳の原生林に生息するオオキツネノカミソリの群落



多様な動植物が生息している沖端川ニツ川堰下流

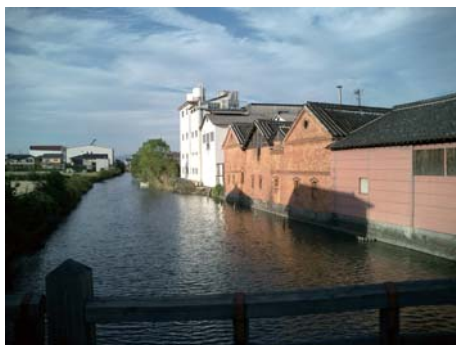
方針3. まちなみと歴史的景観の形成

矢部川流域は、古代の早い時期から繁栄し、上流部の山地、中流平野部の田園、下流の干拓地では、矢部川の水運、利水を活かした文化や伝統産業が発達してきました。八女市福島地区や黒木町では伝統的なまちなみが形成され、柳川の堀割や有馬藩と立花藩の水争いの中で築造されてきた井堰・廻水路や千間土居の「水はね」、八女市上陽町の石橋群など歴史的な土木構

造物が数多く残されています。また、矢部川の水利により、手すき和紙、酒造、染色などの伝統産業も盛んに営まれてきました。

矢部川流域に培われてきた歴史的価値を再評価し、多くの人々に親しまれてきたまちなみや集落、歴史的な構造物、樹木等が作り出す魅力的な景観の形成を図ります。

代表的な歴史的景観



柳川の堀割沿いに建つ並倉のレンガ倉庫



八女福島の歴史的町並み



星野川に架かる宮ヶ原橋（四連石橋）



山間部の閑静な佇まいの八女納又集落

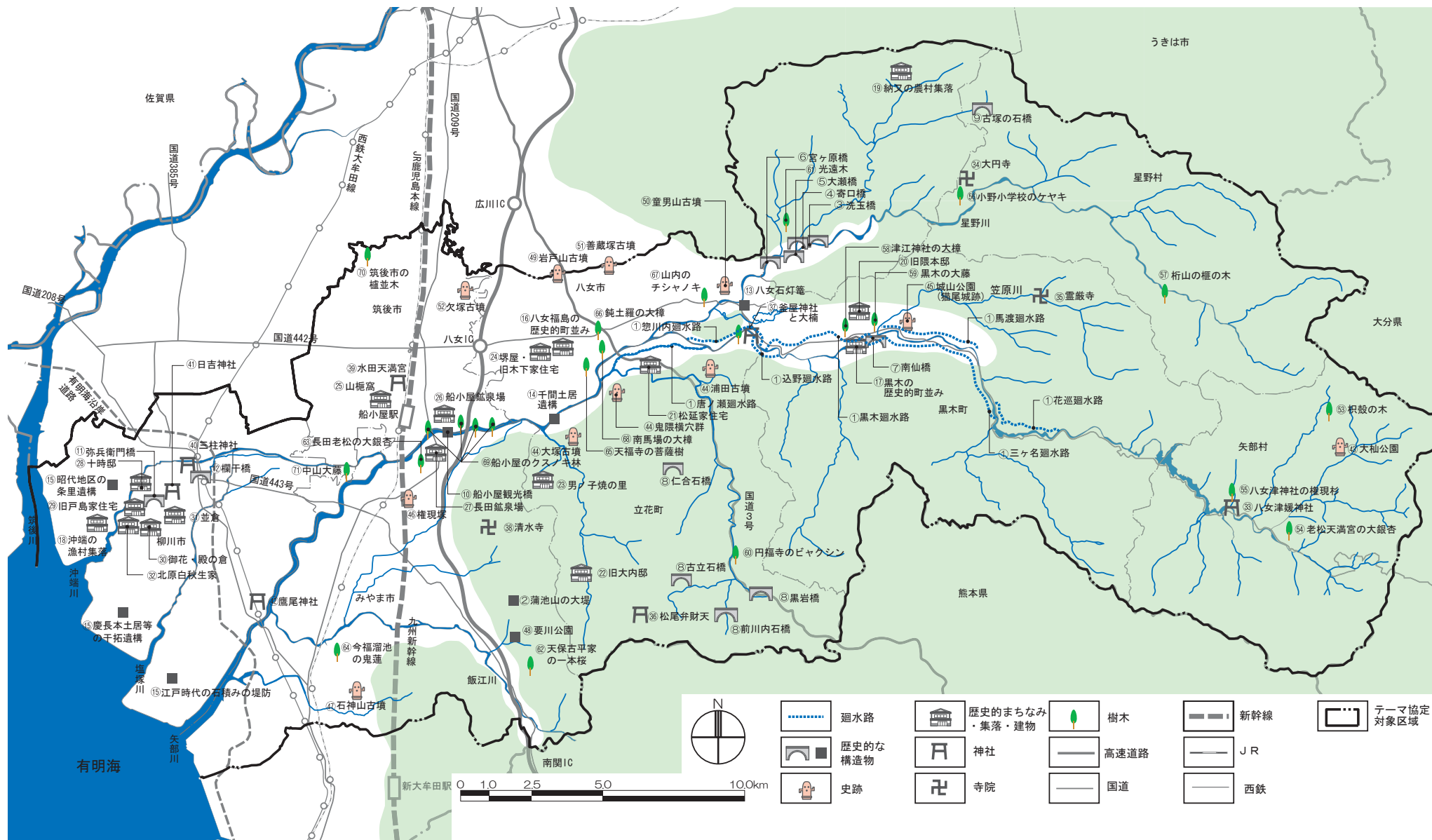


歴史的建造物が数多く残る清水寺周辺



かつては大陸との交流があった沖端漁港

協働して守り育てる「まちなみと歴史的景観」



方針4. 四季や時間による変化を楽しむ景観の形成

田植えを営む棚田、初夏の麦秋が広がる田園地帯、ホタルやトンボが飛び交う河畔、彼岸花とススキで彩られる山間部の田畑、奥地の雪渓など、矢部川流域の各地では季節の変化とともに現れる特徴的な景観を見ることができます。

自然の恵みを享受してきた矢部川流域の各地では、風流や祇園など、五穀豊穡、水難・海難を祈願する神幸行事や祭りが数多く催されてきました。加えて、最近では、花火大会など季節の風物詩となっているイベントも行われ、季節の節目を飾っています。

更に、朝日とともに漁へ向かう船団の景観、水面に映える夕景、きらびやかな星空と月など、1日の時間の変化と共に趣を変える多彩な景観を矢部川流域では数多く見ることもできます。

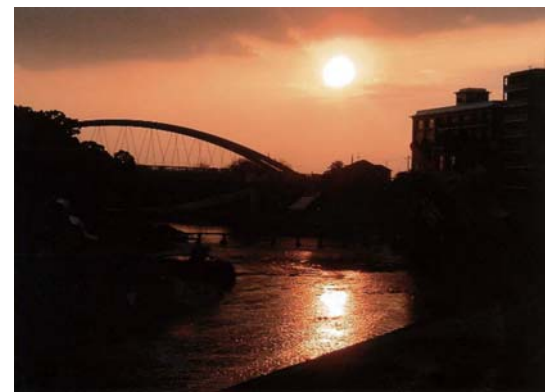
こうした季節の変化に応じた四季折々の景観や、時間の変化による多彩で豊かな景観を、流域全体で保全・育成していきます。



春に行われる星野村の棚田の田植え風景



夕暮れの矢部川沿いの桜並木(みやま市瀬高町)



夕日が矢部川の水面に映える景観

方針5. 連続した良好な景観の形成

流域を周遊できる主要な道路や河川沿いなどを移動していくと、山並みや水辺が連続する一方で、周辺の自然地形や土地利用の変化に応じて、次々と移り変わる特徴的な連続景観が展開していきます。

流域の内外をつなぐアクセス道路や流域内を周遊する主な道路から見る景観は、多くの人々の目に触れることが多く、連続した良好な景観を保全・整備し、演出することにより、地域の個性や魅力をアピールすることができます。

そのために、道路沿道の連続景観を一体的に捉え、屋外広告物等の規制誘導により良好な景観を保全・整備していきます。また、移動して眺める際のアクセントや地域のシンボルである橋梁などの河川沿いの構造物は、そのデザインを誘導するとともに、個々の要素を個別に捉えるのではなく、河川から見える範囲全体を一体的に捉えて、調和のとれた良好な景観を形成していきます。



矢部川流域の道路や沿道景観の整備に着手することにより、観光客や来訪者にも筑後の良さを感じ、理解してもらえるような魅力的な景観を創り出す。(写真は筑後川堤防道路から耳納連山を望む)

河川沿いの景観の捉え方



八女市矢原附近



八女市犬馬場附近



筑後市津島附近・筑後広域公園・船小屋南



筑後市津島西附近・筑後広域公園

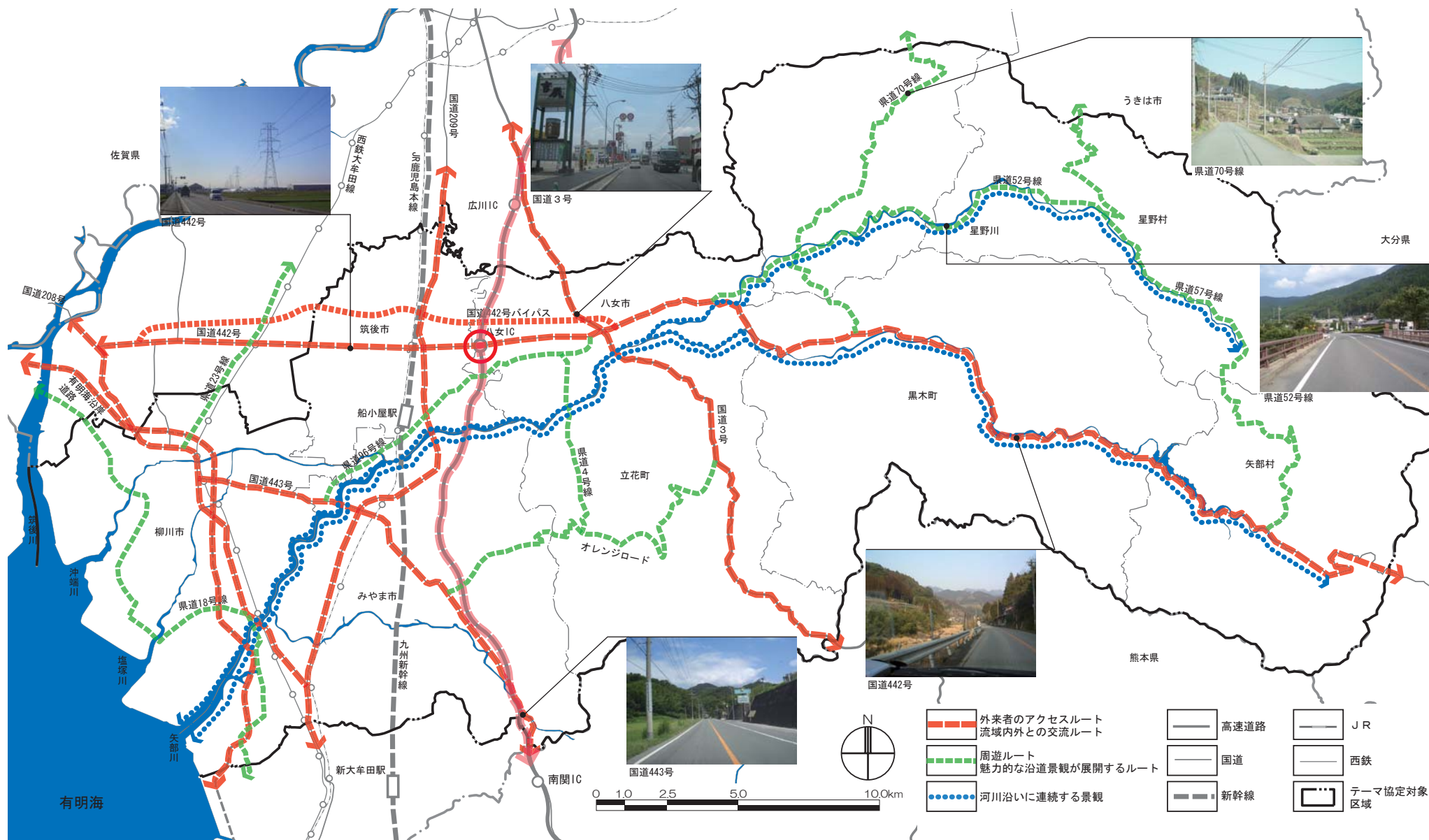


みやま市瀬高町中土居附近

矢部川堤防から見たパノラマ連続景観

下流から矢部川沿い上流方向に移動して、撮影したパノラマ写真。河川内外の景観要素が、矢部川の人の手が加わっていない自然な景観を形成している。

協働して守り育てる「連続した景観」



方針6. 景観と調和したデザイン

前述の方針1から5において位置づけた景観の形成等を実現するため、建築物、構造物、工作物等の築造の際に、周辺の景観に配慮したデザインとなるよう努めます。また、既存の建築物、構造物、工作物等においても、周囲の景観を阻害しているものは、改善あるいは修景を施し、必要に応じて、阻害している景観要素を取り除いていきます。

代表的な調和のとれた景観



●矢部川中流に架かる船小屋温泉大橋

船小屋温泉大橋は、国道209号を矢部川中流部分で渡す橋梁として平成14年に架け替えられ、凸形アーチ橋となり、赤く塗られた鋼材で構成されたスマートなデザインとなっています。橋自身のデザインがシンプルで控えめな分、鮮明な赤がアクセントとなって、必要以上に目立つことなく、兩岸の船小屋温泉街のまち並みや中の島公園の楠林の緑と調和した景観が創出されています。



●八女福島伝統的建造物

伝統的建造物群保存地区に指定され近世以降の歴史的な町並みを見ることのできる「八女福島」では、歴史的建造物について修理・修景が施され、まちなみの再生が進められています。修理・修景を行うに際し、「八女福島地区まちなみ修理・修景マニュアル」が策定され、このマニュアルに従い、壁面線や軒線、通りに面した構え（平入り・妻入り等）が踏襲され、昔ながらの歴史的町並みが再現されています。



●星のふるさと公園周辺

星野村中心地にある「星のふるさと公園周辺」では、麻生池一帯の歴史的建造物や池の山キャンプ場、星野文化会館、茶の文化館などが自然環境と調和しながら配置されています。



●グリーンパル日向神峡

日向神ダム下流の松瀬ダムの湖畔にある「グリーンパル日向神峡」は、ロッジを併設するキャンプ場として整備されています。周囲の自然景観を配慮し、敷地内には多くの木々が植樹され、湖畔に面した側の敷地境界では、緑化された法面となっており、対岸から望んで見た場合にも背後の景観と調和し、良好な景観が維持されています。



●矢部中学校・矢部村多目的交流ホール

斜面に沿って建物が配置され、色彩も周囲の自然景観に馴染むように配慮された「矢部中学校・矢部村多目的交流ホール」が平成15年に建設されました。中学校に併設された多目的交流ホールには、地場の木材が使用されるなど、地産地消にも取り組まれています。

■阻害している景観の例



●九州自動車道インターチェンジ周辺の氾濫する看板

多くの自動車が通過する高速道路のインターチェンジ付近や主要幹線道路沿道では、鮮やか過ぎる色彩の看板が氾濫していることが多く、景観を阻害しています。

方針7. パートナーシップによる景観づくりの推進

矢部川とその支流が作り出す景観を共有財産とし、関係する市町村、県、地域住民、地域団体・NPO、事業者、公共施設管理者等の様々な主体がパートナーシップを組み、矢部川流域における景観づくりに協働して取り組んでいきます。

具体的には以下の取り組みを中心に行います。

①様々な主体が協議に参加できる「矢部川流域景観協議会」の設置

様々な主体が協議に参加できる「矢部川流域景観協議会」を設置し、矢部川流域の良好な景観形成に必要な協議を行います。協議が整った事項については、その協議結果に基づき実施する仕組みをつくっていきます。

②プロセスを重視した合意形成

矢部川流域で行われる事業の計画、設計の早い段階から、地域住民をはじめ関係者の合意を形成しながら、可能な限り情報を公開し、多くの人の理解を得るプロセスを重視します。

③良好な景観づくりに主体的に取り組む地域団体、NPO等団体への支援

国および県等の様々な景観づくりの支援策を活用し、良好なまちなみ保全、棚田の保全、希少野生生物の保護活動、水環境の改善活動などを主体的に取り組む地域団体やNPO等の活動への支援を行っていきます。

④災害復旧における景観への配慮と関係機関との連携

大規模な災害を受けた際に、短期間での復旧工事によって河川景観や周囲の自然景観、田園景観が大きく改変されることがあります。災害時など速やかな対応が要求される場合においても良好な景観が形成されるよう、関係機関等と連携を図っていきます。

①矢部川流域景観協議会の構成案



③地域団体・NPO等団体への支援

矢部川流域で行われている良好な景観づくりの活動（例）

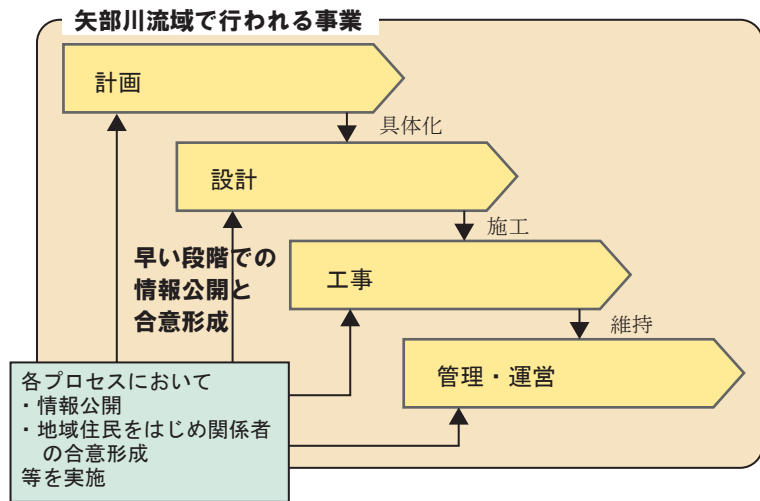


まちづくり団体により歴史的まちなみの保全が進められている八女福島
「国際里山田園保全ワーキングホリデーin福岡」で行われた黒木町の棚田の修復
生物保護の体験学習として行われた筑後チルドレンズ・キャンプの水質検査
矢部川をつなぐ会が実施した「矢部川流域ゴミいっせい調査」の様子

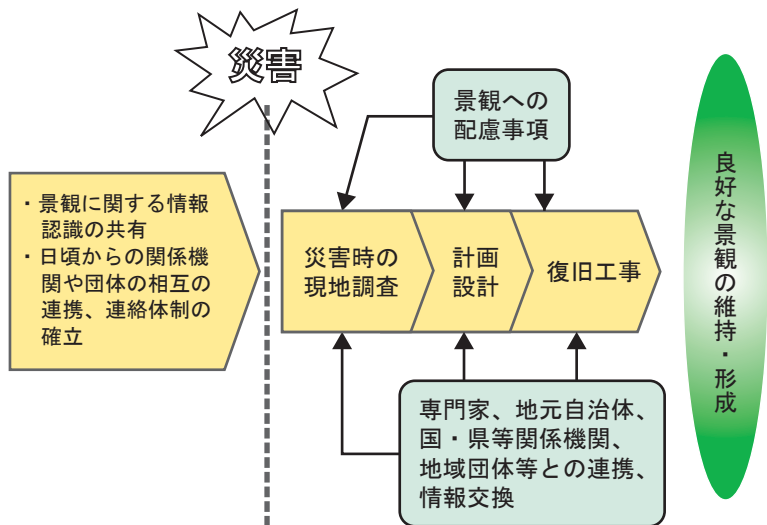
活動への支援

- ・国、県等の各種支援制度の活用
- ・情報提供
- ・助言、技術提供
- ・公共施設内での清掃活動等の支援等

②事業における各プロセスでの情報公開と合意形成



④災害復旧における景観への配慮と関係機関との連携



第5章 実現のためのルールと仕組みづくり

矢部川流域の豊かな自然景観や歴史、文化、産業など人々の営みによってつくり出された特有の景観を様々な主体が協働して守り育てていくためには、その対象や目的を明らかにし、それぞれの主体間で共有できるルールと仕組みが必要です。

5.1 協働して守り育てる景観のためのルール

第4章で位置づけた「協働して守り育てる景観」について、他の計画との整合や各主体との連携が図られるものから、これらを守り育てる基準やそれぞれの主体の役割を定めたルールづくりに取り組んでいきます。

①良好な景観を形成するための基準を定めます。

現にある良好な景観を保全するだけでなく、地域の個性や特色を伸ばすような景観を創出するための基準、地域の景観特性を活かしたデザイン等の基準を定めます。

②協働して守り育てる景観を阻害する行為が生じないような基準を定めます。

景観を阻害するおそれのある建物や電柱、広告物等の工作物について、その配置、形態、高さ、色彩、照明等において配慮すべき基準を定めます。

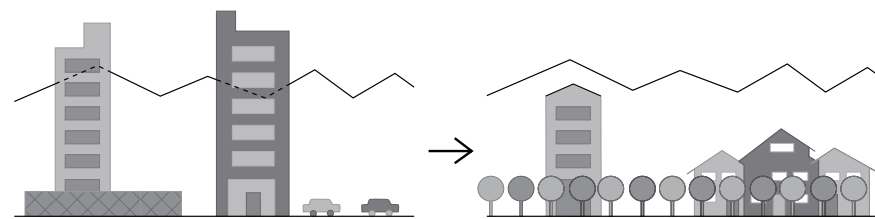
③協働して守り育てる景観を阻害している既存の施設等について、それを改善するための基準を定めます。

景観を阻害している建物や電柱、広告物等の工作物について、周囲を緑化したり、改善したり、取り除くための基準を定めます。

④特に景観上重要な建築物、工作物、樹木、公共施設を指定し、保全・整備する基準を定めます。

地域で親しまれてきた歴史的な建物や樹木を指定し、その改修、改築、維持管理の方法、基準等を定めます。

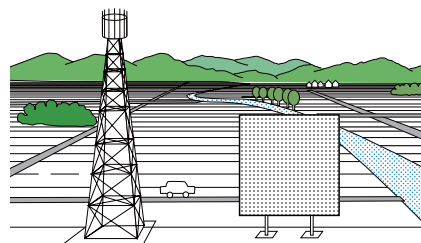
ルールづくりの例



眺望景観等を阻害するおそれのある建物について、形態、高さ等に配慮することが望ましい。



敷地の境界の部分は、コンクリート塀等ではなく、生垣等の緑で修景するのが望ましい。



鉄塔、野立て看板は周囲の景観に配慮する。



良好な自然景観が続く県道52号線。

5.2 担い手を育てるための仕組み

干潟、里山、棚田、多様な生態系等の維持保全、管理する担い手の育成等、景観を直接対象とする取り組みでないものの、景観を支えるためにはなくてはならない取り組みを推進するルールや仕組みづくりに取り組んでいきます。

例えば、グリーンツーリズムなどの振興による棚田や里山の維持・管理主体の育成、地域ブランドの創出による農林漁業の振興、清掃活動や動植物の保護活動の支援策等が考えられます。また、担い手の活動拠点として、地域で親しまれてきた建物などを再利用し、昔ながらの景観を維持する取り組みも考えられます。



援農の様子（星野村）



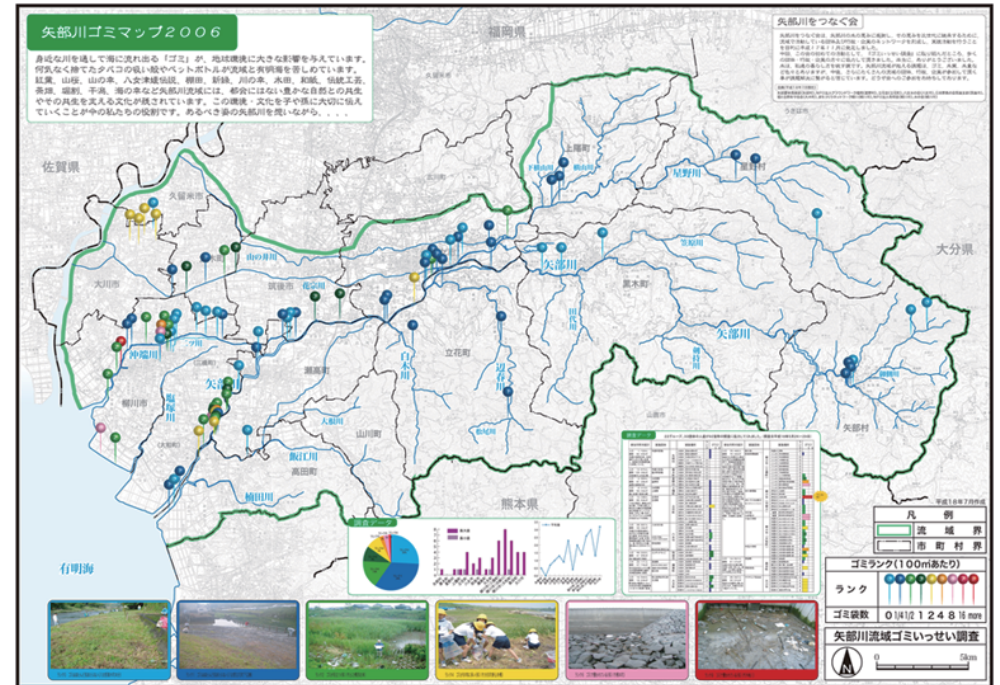
都市農村交流での植林作業（星野村）



棚田の修復作業（黒木町）



廃校となった小学校を再利用した農林業交流体験施設「えがおの森」（黒木町）



矢部川をつなぐ会が協働して作製した「矢部川流域ゴミマップ2006」

5.3 「重点かつ総合的に景観形成を進めていく区域」におけるルール

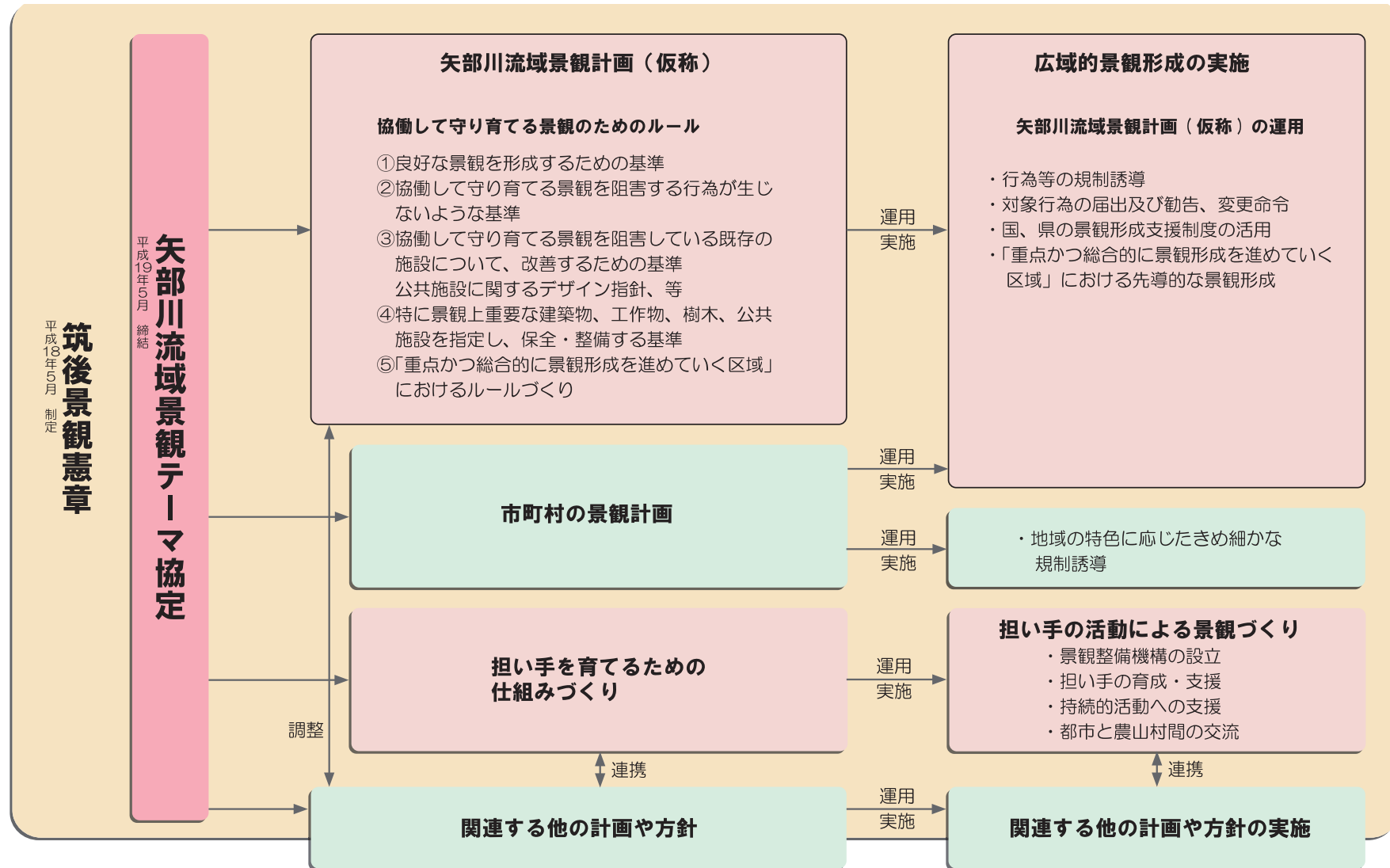
様々な観点による「協働して守り育てる景観」が複合し、地域の景観を一体的に保全・育成することが望ましい区域については、「重点かつ総合的に景観形成を進めていく区域」として位置づけ、地域内で良好な景観形成を図っていくためのルールを定めます。

こうした観点から以下の7つの候補地区については、今後、検討を重ねて具体的なルールを定めていきます。

重点かつ総合的に景観形成を進めていく区域（候補）



5.4 協定から景観づくり実施への流れ



補足資料1 協働して守り育てる景観

「絵になる景観」一覧 ①



【眺望景観】
①日向神ダム湖畔の風光明媚な景観
所在地：黒木町・矢部村



【眺望景観】
⑦中流域の田園の雄大さを体感できる景観（棚町附近）
所在地：柳川市三橋町



【営みの景観】
⑫蔵柱の棚田
所在地：黒木町



御牧山からの眺望

【眺望景観】
②山頂から一望する景観
・清水山 所在地：みやま市瀬高町
・御牧山 所在地：みやま市山川町、立花町
・飛形山 所在地：立花町



【眺望景観】
⑧中流域の田園の雄大さを体感できる景観（竹橋附近）
所在地：みやま市高田町



【営みの景観】
⑬土柳の棚田
所在地：黒木町



城山公園からの眺望

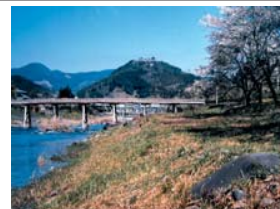
【眺望景観】
③小高い丘からの眺望景観
・城山公園からの眺望（黒木町）
・山ノ井公園からの眺望（八女市）
・岩戸山古墳公園からの眺望（八女市）
・女山史跡森林公園からの眺望（みやま市瀬高町）



【眺望景観】
⑨有明海を臨む矢部川河口からの景観
所在地：柳川市大和町



【営みの景観】
⑭笠原の茶園
所在地：黒木町



【眺望景観】
④南仙橋越しの城山への眺望
所在地：黒木町



広内・上原の棚田

【営みの景観】
⑩川治いや谷間にある棚田の景観
・広内・上原の棚田 所在地：星野村
・棕谷の棚田 所在地：星野村



【営みの景観】
⑮みかん山
所在地：みやま市山川町



【眺望景観】
⑤旧上陽町北川内の石橋と星野川の景観
所在地：八女市上陽町



棕谷の棚田

【営みの景観】
⑪山間地の納又集落
所在地：八女市上陽町



【営みの景観】
⑯八女中央大茶園
所在地：八女市



南筑橋からの眺望

【眺望景観】
⑥河川沿いから望む矢部川の景観
・山下水天宮下からの眺望 所在地：立花町
・南筑橋からの眺望 所在地：みやま市瀬高町
・筑後広域公園からの眺望 所在地：筑後市



【営みの景観】
⑰光友梅林
所在地：立花町

「絵になる景観」一覧 ②



【営みの景観】
⑱小倉谷地区みかん団地
所在地：立花町



【営みの景観】
⑲干拓地や田園での麦秋の景観
所在地：柳川市、筑後市、みやま市高田町



【自然景観】
⑳不動の滝
所在地：星野村



【営みの景観】
㉑北山地区竹林
所在地：立花町



【営みの景観】
㉒中島漁港の舟溜りの景観
所在地：柳川市大和町



【自然景観】
㉓霊巖寺の奇岩
所在地：黒木町



【営みの景観】
㉔米多比隅
所在地：柳川市



【自然景観】
㉕日向神峡（蹴洞岩）
所在地：矢部村



【自然景観】
㉖矢部川ボットホール群
所在地：黒木町



【営みの景観】
㉗五社神社と桜の景観
所在地：柳川市三橋町



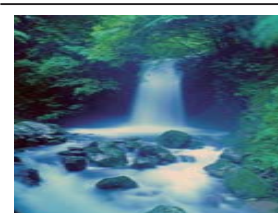
【自然景観】
㉘グリーンパル日向神峡
所在地：黒木町



【自然景観】
㉙大楠の群生と橋梁・清流のある中ノ島公園の景観
所在地：みやま市瀬高町



【営みの景観】
㉚沖端漁港の舟溜りの景観
所在地：柳川市



【自然景観】
㉛ハツ滝
所在地：矢部村



【自然景観】
㉜千間土居公園
所在地：立花町



【営みの景観】
㉝柳川の掘割景観
所在地：柳川市



【自然景観】
㉞日向神ダム周辺の自然
所在地：矢部村



【自然景観】
㉟女山史跡森林公園
所在地：みやま市瀬高町

「水環境や水の循環と密接に関わる景観と生態系」一覧 ①



柳川のクリーク

【水網】
①クリーク
所在地：柳川市、筑後市



柳川の掘割

【水網】
②掘割
所在地：柳川市、八女市



八女の掘割



ニツ川

【水網】
③用水路・河川
・ニツ川 所在地：柳川市
・花宗川 所在地：八女市、筑後市
・山ノ井川 所在地：八女市



花宗川



込野堰

【水網】
④固定堰
・花巡堰 所在地：黒木町
・三ヶ名堰 所在地：黒木町
・馬渡堰 所在地：黒木町
・黒木堰 所在地：黒木町
・込野堰 所在地：黒木町
・惣川内堰 所在地：黒木・立花町
・唐ノ瀬堰 所在地：八女市・立花町
・花宗堰 所在地：八女市・立花町



花宗堰

・山ノ井堰 所在地：八女市



唐ノ瀬堰



三ヶ名廻水路

【水網】
⑤廻水路
・花巡廻水路 所在地：黒木町
・三ヶ名廻水路 所在地：黒木町
・馬渡廻水路 所在地：黒木町
・黒木廻水路 所在地：黒木町
・込野廻水路 所在地：黒木町・立花町
・惣川内廻水路 所在地：黒木町・八女市
・唐ノ瀬廻水路 所在地：立花町



立花溜池

【水網】
⑥溜池
・花宗溜池 所在地：黒木町
・蒲池山の太堤 所在地：みやま市山川町



蒲池山の太堤



北川内公園聖野川を舞うホタル

【ホタルの生息地】
⑦ホタルの生息地
・船小屋ゲンジボタル（国指定天然記念物）
所在地：筑後市／みやま市瀬高町
・北川内公園のホタルの生息地
所在地：八女市上陽町
・笠原川のホタルの生息地
所在地：黒木町
・田代川のホタルの生息地
所在地：黒木町
・上辺春一帯のホタルの生息地
所在地：立花町
・白木川沿いのホタルの生息地
所在地：立花町



釈迦御前岳のブナ群落

【植物群落、等】
⑧釈迦御前岳の群落
・釈迦御前岳の自然林：希少野生生物
所在地：矢部村
・釈迦御前岳ツクツクナガ群落：希少野生生物
所在地：矢部村
・釈迦御前岳のブナ群落：希少野生生物
所在地：矢部村
・御前岳のヤマヒヨドリノキ：希少野生生物
所在地：矢部村
・オオキツネノカミソリ
所在地：矢部村



オオキツネノカミソリ



釈迦御前岳自然林

⑨星野村池の山のオグラコウホネ群落（星野村）
・ミヤシノジャクナゲ
所在地：星野村
⑩笠原のアカマツ林（黒木町）
⑪黒木町木屋池ノ本の湿原（黒木町）
⑫清水山のコジイ林（みやま市瀬高町）
⑬矢部川の川辺草本群落（筑後市／みやま市瀬高町・高田町／柳川市）
⑭ヒシモドキ（矢部川）：希少野生生物
⑮柳川のクリーク水生植物群落
⑯船小屋のクスノキ林
⑰ニツ川のオグラコウホネ
⑱ニツ川のイバラモ



星野村のミヤシノジャクナゲ

「水環境や水の循環と密接に関わる景観と生態系」一覧 ②



オグラコウホネ



ヨシノの彼岸花群生地



カヤネズミ



アリアケヒメシラウオ



アサザ



スジシマドジョウ小型種



エツ



ウナギ



ムツゴロウ



アリアケガニ



シオマネキ



ベンケイガニ

- ・アカザ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・トビハゼ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・カジカ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・エツ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・ムツゴロウ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・アリアケギバチ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・カワアナゴ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・ハゼクチ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・ヤマメ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ・アリアケガニ（淡水動物、矢部川）：希少野生生物
- ・アリアケモドキ（淡水動物、矢部川）：希少野生生物
- ・シオマネキ（淡水動物、矢部川）：希少野生生物
- ・ベンケイガニ（淡水動物、矢部川）：希少野生生物
- ・ハマガニ（淡水動物、矢部川）：希少野生生物
- ・ヒメアシハラガニ（淡水動物、矢部川）：希少野生生物
- ・ハラククレチコガニ（淡水動物、矢部川）：希少野生生物
- ・ウミマイマイ（貝類、矢部川）：希少野生生物
- ・クロヘナタリ（貝類、矢部川）：希少野生生物
- ・シマヘナタリ（貝類、矢部川）：希少野生生物
- ・ナラビオカミミガイ（貝類、矢部川）：希少野生生物
- ・オカミミガイ（貝類、矢部川）：希少野生生物
- ・モクスガニ（山太郎ガニ）



ハマガニ



モクスガニ（山太郎ガニ）

⑳御前岳のオキギセル（矢部村）：希少野生生物

【哺乳類、鳥類】

- ⑲カヤネズミ（矢部川）：希少野生生物
- ⑳ツバメチドリ（矢部川）：希少野生生物
- ㉑童男山周辺の小動物（八女市）
- ㉒二ツ川に棲む鳥類・ハイタカ・ハヤブサ・カササギ

【魚類、淡水動物、貝類】

- ㉓矢部川・沖端川に生息する魚類
 - ・アリアケシラウオ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・スジシマドジョウ小型種（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・カゼトゲタナゴ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・ドジョウ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・ウナギ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・ヤリタナゴ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・カネヒラ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・ヤマノカミ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・オヤニラミ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
 - ・アユ（魚類、矢部川・沖端川）：希少野生生物
- ㉔矢部川に生息する魚類、淡水動物、貝類
 - ・アリアケヒメシラウオ（魚類、矢部川）：希少野生生物
- ㉕沖端川に生息する魚類
 - ・セボシタヒラ（魚類、沖端川）：希少野生生物
 - ・メダカ（魚類、沖端川）：希少野生生物
- ㉖二ツ川に生息する魚類・貝類
 - ・ニセマツカサガイ（貝類）
 - ・カタハガイ（貝類）
 - ・ニッポンハラタナゴ（魚類）
 - ・セボシタヒラ（魚類）
 - ・カゼトゲタナゴ（魚類）
- ㉗釈迦岳のキセルガイモドキ（矢部村）：希少野生生物

「まちなみと歴史的景観」一覧 ①



三ヶ名廻水路

【歴史的な構造物】
①廻水路
花巡廻水路（黒木町）
三ヶ名廻水路（黒木町）
馬渡廻水路（黒木町）
黒木廻水路（黒木町）
込野廻水路（黒木町・立花町）
惣川内廻水路（黒木町・八女市）
唐ノ瀬廻水路（立花町）



【歴史的な構造物】
②蒲池山の土堤
所在地：みやま市山川町



【歴史的な構造物】
③洗玉橋（市指定文化財）
所在地：八女市上陽町



【歴史的な構造物】
④寄口橋（市指定文化財）
所在地：八女市上陽町



【歴史的な構造物】
⑤大瀬橋（市指定文化財）
所在地：八女市上陽町



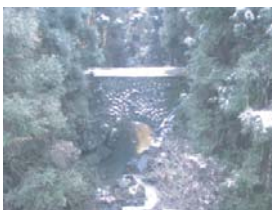
【歴史的な構造物】
⑥宮ヶ原橋（市指定文化財）
所在地：八女市上陽町



【歴史的な構造物】
⑦南仙橋（町指定文化財）
所在地：黒木町



【歴史的な構造物】
⑧立花の石橋群
所在地：立花町
黒岩橋
前川内橋
古立石橋
仁合石橋



【歴史的な構造物】
⑨古塚の石橋
所在地：星野村



【歴史的な構造物】
⑩船小屋観光橋（ガタガタ橋）
所在地：筑後市



【歴史的な構造物】
⑪弥兵衛門橋
所在地：柳川市



【歴史的な構造物】
⑫欄干橋
所在地：柳川市三橋町



【歴史的な構造物】
⑬八女石灯籠
所在地：黒木町



【歴史的な構造物】
⑭千間土居遺構
所在地：立花町



江戸時代の大和干拓の堤防

【歴史的な構造物】
⑮歴史的な干拓遺構
・昭代地区の条里遺構
所在地：柳川市
・慶長本土居等の干拓遺構
所在地：柳川市
・江戸時代の石積みの堤防（大和干拓）
所在地：柳川市大和町



【歴史的まちなみ】
⑯八女福島の歴史的まちなみ（伝統的建造物群保存地区）
所在地：八女市



【歴史的まちなみ】
⑰黒木の歴史的まちなみ
所在地：黒木町



【漁村集落】
⑱沖端漁港舟溜り周辺の集落
所在地：柳川市

「まちなみと歴史的景観」一覧 ②



【農村集落】
⑱ 納又の中山間地農村集落
所在地：八女市上陽町



【歴史的建物】
⑲ 山榎窩（さんしか）
所在地：筑後市



【歴史的建物】
⑳ 並倉（国指定文化財）
所在地：柳川市三橋町



【歴史的建物】
㉑ 旧隈本邸
所在地：黒木町



【歴史的建物】
㉒ 船小屋鋤泉場
所在地：筑後市



【歴史的建物】
㉓ 北原白秋生家
所在地：柳川市



【歴史的建物】
㉔ 松延家住宅（国指定重要文化財）
所在地：立花町



【歴史的建物】
㉕ 長田鋤泉場
所在地：みやま市瀬高町



【神社・寺院】
㉖ 八女津媛神社
所在地：矢部村



【歴史的建物】
㉗ 旧大内邸
所在地：立花町



【歴史的建物】
㉘ 十時邸
所在地：柳川市



【神社・寺院】
㉙ 大円寺
所在地：星野村



【歴史的建物】
㉚ 男ノ子焼の里
所在地：立花町



【歴史的建物】
㉛ 旧戸島家住宅（県指定文化財）
所在地：柳川市



【神社・寺院】
㉜ 霊巖寺
所在地：黒木町



【歴史的建物】
㉝ 堺屋・旧木下家住宅（市指定文化財）
所在地：八女市



【歴史的建物】
㉞ 御花・殿の倉
所在地：柳川市



【神社・寺院】
㉟ 松尾弁財天
所在地：立花町

「まちなみと歴史的景観」一覧 ③



【神社・寺院】
③7 釜屋神社と大楠
所在地：黒木町・立花町



【史跡】
④3 大仙公園
所在地：矢部村



【史跡】
④8 要川公園
所在地：みやま市山川町



【神社・寺院】
③8 清水寺
所在地：みやま市瀬高町



大塚古墳

【史跡】
④4 立花の古墳群
所在地：立花町
浦田古墳
大塚古墳
鬼隈横穴群



【史跡】
④9 岩戸山古墳（国指定史跡）
所在地：八女市



【神社・寺院】
③9 水田天満宮
所在地：筑後市



鬼隈横穴群

【史跡】
④5 城山公園（猫尾城跡）
所在地：黒木町



【史跡】
⑤0 童男山古墳（県指定史跡）
所在地：八女市



【神社・寺院】
④0 三柱神社
所在地：柳川市



【史跡】
④6 権現塚
所在地：みやま市瀬高町



【史跡】
⑤1 善藏塚古墳
所在地：八女市



【神社・寺院】
④1 日吉神社
所在地：柳川市



【史跡】
④7 石神山古墳（国指定史跡）
所在地：みやま市高田町



【史跡】
⑤2 欠塚古墳
所在地：筑後市



【神社・寺院】
④2 鷹尾神社
所在地：柳川市大和町



【樹木】
⑤3 枳殻の木
所在地：矢部村



「まちなみと歴史的景観」一覧 ④



【樹木】
⑤4 老松天満宮の大イチョウ（村指定天然記念物）
所在地：矢部村



【樹木】
⑤5 八女津媛神社の権現杉（村指定天然記念物）
所在地：矢部村



【樹木】
⑤6 小野小学校のケヤキ（村指定天然記念物）
所在地：星野村



【樹木】
⑤7 柘山の榎の木（県指定天然記念物）
所在地：星野村



【樹木】
⑤8 津江神社の大樟（県指定天然記念物）
所在地：黒木町



【樹木】
⑤9 黒木の大藤（国指定天然記念物）
所在地：黒木町



【樹木】
⑥0 円福寺のヒャクシン
所在地：立花町



【樹木】
⑥1 光遠木（県指定天然記念物）
所在地：八女市上陽町



【樹木】
⑥2 天保古平家一本桜
所在地：みやま市山川町



【樹木】
⑥3 長田老松宮の大銀杏
所在地：みやま市瀬高町



【樹木】
⑥4 今福溜池の鬼蓮（町指定天然記念物）
所在地：みやま市高田町



【樹木】
⑥5 天福寺の菩提樹（県指定天然記念物）
所在地：八女市



【樹木】
⑥6 鈍土羅の大樟（県指定天然記念物）
所在地：八女市



【樹木】
⑥7 山内のチシャノキ（県指定天然記念物）
所在地：八女市



【樹木】
⑥8 南馬場の大樟（県指定天然記念物）
所在地：八女市



【樹木】
⑥9 船小屋のクスノキ林（国指定天然記念物）
所在地：筑後市・みやま市瀬高町



【樹木】
⑦0 筑後市の榎並木
所在地：筑後市



【樹木】
⑦1 中山大藤（県指定天然記念物）
所在地：柳川市三橋町

「四季や時間の変化を楽しむ景観」一覧 ①



【祭り、イベント】
①ほんげきょう
所在地：みやま市山川町
開催時期：元日



【祭り、イベント】
⑦おひな様水上パレード・流し雛
所在地：柳川市
開催時期：3~4月



【祭り、イベント】
⑬高田町の祇園祭
所在地：みやま市高田町
開催時期：7月



【祭り、イベント】
②熊野神社追儺祭
所在地：筑後市
開催時期：1月



【祭り、イベント】
⑧松尾弁財天の風流し雛
所在地：立花町
開催時期：4月



【祭り、イベント】
⑭大人形
所在地：みやま市瀬高町
開催時期：7月



【祭り、イベント】
③大江幸若舞
所在地：みやま市瀬高町
開催時期：1月



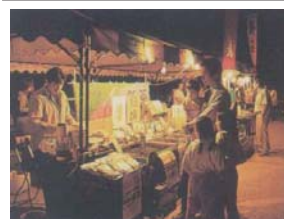
【祭り、イベント】
⑨沖端水天宮祭
所在地：柳川市
開催時期：5月



【祭り、イベント】
⑮中島祇園祭
所在地：柳川市
開催時期：7月



【祭り、イベント】
④掘干し
所在地：柳川市
開催時期：2~3月



【祭り、イベント】
⑩新茶とホタル祭り
所在地：立花町
開催時期：5月下旬~6月下旬



【祭り、イベント】
⑯矢部川物語・花火大会
所在地：八女市
開催時期：8月



【祭り、イベント】
⑤立花町観梅会
所在地：立花町
開催時期：2月



【祭り、イベント】
⑪岩崎子ども川まつり
所在地：八女市
開催時期：7月



【祭り、イベント】
⑰瀬高納涼花火大会
所在地：みやま市瀬高町
開催時期：7月



【祭り、イベント】
⑥竹あかり展
所在地：立花町
開催時期：2月



【祭り、イベント】
⑫黒木町民納涼花火大会
所在地：黒木町
開催時期：7月



【祭り、イベント】
⑱万灯ながし
所在地：八女市上陽町
開催時期：8月

「四季や時間の変化を楽しむ景観」一覧 ②



【祭り、イベント】
⑱ 久富盆綱曳ぎ
所在地：筑後市
開催時期：8月



風流中原

【祭り、イベント】
⑲ 水田天満宮稚児風流
所在地：筑後市
開催時期：10月



【祭り、イベント】
⑳ 白秋祭
所在地：柳川市
開催時期：11月



【祭り、イベント】
㉑ 「あかりとちやっぽんぽん」
所在地：八女市
開催時期：9月



【祭り、イベント】
㉒ 土橋八幡宮神幸行事
所在地：八女市
開催時期：10月



【祭り、イベント】
㉓ 田代風流
所在地：黒木町
開催時期：12月



【祭り、イベント】
㉔ 八女福島の燈籠人形
所在地：八女市
開催時期：9月



【祭り、イベント】
㉕ 大杉公園祭・浦安の舞
所在地：矢部村
開催時期：10月



【祭り、イベント】
㉖ 八女津媛神社浮立
所在地：矢部村
開催時期：5年に一度



【祭り、イベント】
㉗ 風流・はんや舞
所在地：星野村
開催時期：9月



【祭り、イベント】
㉘ 宝満神社奉納能楽
所在地：みやま市高田町
開催時期：10月



【四季の変化】
㉙ 梅並木
所在地：みやま市山川町
季節：早春



風流真弓

【祭り、イベント】
㉚ 山川の風流（真弓・佐野・中原）
所在地：みやま市山川町
開催時期：秋



【祭り、イベント】
㉛ 彼岸したれ桜
所在地：みやま市瀬高町
季節：春



【四季の変化】
㉜ 矢部川の沿いの桜
所在地：みやま市、八女市、黒木町
季節：春



風流佐野



【祭り、イベント】
㉝ 宝満神社奉納能楽
所在地：みやま市高田町
開催時期：10月



【四季の変化】
㉞ 矢部川の沿いの桜
所在地：みやま市、八女市、黒木町
季節：春

「四季や時間の変化を楽しむ景観」一覧 ③



【四季の変化】
③⑤星野川沿いの桜
所在地：八女市上陽町
季節：春



【四季の変化】
③⑥日向神湖畔千本桜
所在地：矢部村
季節：春



【四季の変化】
③⑦ミヤシノのシャクナゲ
所在地：星野村
季節：春



【四季の変化】
③⑧矢部川・船小屋の桜
所在地：みやま市瀬高町
季節：春



【四季の変化】
③⑨矢部川の菜の花
所在地：みやま市瀬高町
季節：春



【四季の変化】
④⑩星野のシャクナゲ
所在地：星野村
季節：春



【四季の変化】
④⑪田んぼの畦でのつくり採り
所在地：筑後市
季節：春



【四季の変化】
④⑫黒木の大藤（国天然記念物）
所在地：黒木町
季節：春



【四季の変化】
④⑬中山大藤（県天然記念物）
所在地：柳川市
季節：春



【四季の変化】
④⑭トンネル藤
所在地：八女市
季節：春



【四季の変化】
④⑮棚田の田植えの景観
（写真は星野村広内の棚田）
所在地：流域の棚田、田圃
季節：春



【四季の変化】
④⑯茶園の春
所在地：八女市各所
季節：春（5月頃）



【四季の変化】
④⑰麦秋
所在地：柳川市、筑後市、みやま市の各所
季節：春



【四季の変化】
④⑱ホタルが舞う景観
（写真は八女市上陽町の星野川を舞うホタル）
所在地：矢部川上流、星野川、笠原川、田代川、迎春川、等
季節：夏



【四季の変化】
④⑲今福溜池の鬼蓮（町指定天然記念物）
所在地：みやま市高田町
季節：夏



【四季の変化】
⑤⑰緑陰
・中の島公園
所在地：みやま市瀬高町
・千間土居公園
所在地：立花町
季節：夏



【四季の変化】
⑤⑱筑後市の榎並木
所在地：筑後市
季節：秋



【四季の変化】
⑤⑲彼岸花
所在地：星野村、八女市上陽町、黒木町、矢部川下流堤防
季節：秋

「四季や時間の変化を楽しむ景観」一覧 ④



星野村広内・上原の棚田

【四季の変化】
 ⑤③棚田収穫の景観
 所在地：矢部村、星野村、
 黒木町、立花町、
 八女市、みやま市
 季節：秋



【時の変化】
 ⑤⑨夕映えの有明海
 所在地：柳川市
 時間帯：夕方



八女市内忠見の田んぼ

【四季の変化】
 ⑤④収穫期の田んぼの景観
 所在地：八女市、筑後市、
 みやま市、柳川市
 季節：秋



【時の変化】
 ⑥⑩矢部川に映える夕日
 所在地：筑後市・みやま市
 (船小屋周辺)
 時間帯：夕方



【四季の変化】
 ⑤⑤みかん山
 所在地：みやま市山川町
 季節：秋



【時の変化】
 ⑥⑪北川内公園の夜桜
 所在地：八女市上陽町
 時間帯：夜



【四季の変化】
 ⑥⑥山中溪谷の紅葉
 所在地：黒木町
 季節：晩秋



【四季の変化】
 ⑥⑦御前岳・釈迦岳の樹氷
 所在地：矢部村
 季節：冬



【時の変化】
 ⑥⑧早朝、海苔漁に向かう船群
 所在地：柳川市沖端、塩塚、
 中島
 時間帯：早朝

補足資料2 周囲の景観を阻害している景観事例

景観を阻害している例

	<p>【田園の中に建設された携帯電話の鉄塔】</p> <ul style="list-style-type: none"> 九州一広大な筑後平野では、水平にひらけた雄大な景観を体感することができます。 そうした田園景観や低層の市街地の中に突如として携帯電話の鉄塔が出現し、異質な印象を与えます。 		<p>【国道3号沿線のロードサイドストアが建ち並ぶ景観】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国道3号をはじめとする主要な幹線道路沿いでは、ロードサイド型の郊外店舗が立地し、その為、沿道には多くの屋外広告物が氾濫し、道端には無造作に工作物が築造されています。 個性や特徴のない景観が連続し、矢部川流域の魅力ある景観を損なっています。
	<p>【田園の中に建つ大型店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地から遠く外れた田園の中で、突如として大型店舗が建っている景観が見受けられます。 筑後平野で体感できる広がりのある田園景観の中で、こうした大規模店舗の突如とした出現は、周囲の景観とは異質な感じを与え、周囲の景観を阻害しています。 		<p>【河川沿いの資材置き場等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平野部を流れる矢部川の堤防道路からは、筑後平野に広がる田園景観を俯瞰して見ることができ、雄大で広がりのある景観を体感することができます。 そうした中で、河川沿いの資材置き場などでは、無造作に置かれ露出したままの資材が、良好な田園景観を阻害している例が見受けられます。
	<p>【派手な色彩の郊外店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地から遠く外れた田園の中に、突如として派手な色彩の郊外店舗が建っている景観が見受けられます。 田園の中に建つ大型店と同様に、周囲とは異質な感じを与え、周囲の景観を阻害しています。 		<p>【低層市街地にそびえ建つ高層マンション】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的低層で閑静な市街地の中で、忽然と高層マンションが建っている景観が見受けられます。 これまで揃っていた家並み、抑えられていたスカイラインの高さや天空への広がり、高層マンションにより遮られ、まちなみの魅力を喪失させています。

矢部川流域景観テーマ協定

平成 19 年 5 月

筑後田園都市推進評議会
矢部川流域景観協議会・準備会

【協定締結団体】

柳川市
八女市
筑後市
みやま市
黒木町
立花町
矢部村
星野村
国土交通省九州地方整備局福岡国道事務所
国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所
福岡県

[矢部川をつなぐ会]

八女森林組合
NPOグラウンドワーク福岡
立花会
八女水の会
日本野鳥の会筑後支部
堀と自然を守る会
NPO有明会
まちづくりネットワーク柳川
水の会
道守柳川ネットワーク
NPO法人八女町並みデザイン研究会
八女福島伝統的町並み協定運営委員会
NPO法人 世界子ども愛樹祭コンクールコスモネット

矢部川漁業協同組合
柳川商工会議所
三橋町商工会
大和町商工会
柳川市観光協会
八女商工会議所
八女市上陽町商工会
八女市観光協会
筑後市商工会議所
筑後市観光協会
瀬高町商工会
山川町商工会
高田町商工会
黒木町商工会
黒木町観光協会
立花町商工会
立花町観光協会
矢部村商工会
星野村商工会
星野村観光協会

【事務局】

福岡県建築都市部都市計画課
〒 812-8577 福岡市博多区東公園 7-7
TEL:092-643-3713 FAX:092-643-3716
E-mail:toshi@pref.fukuoka.lg.jp

【ワーキング担当】

九州大学大学院人間環境学研究院都市・建築学部門 出口研究室

私たちは、 矢部川流域の「素晴らしい景観」を協働して守り育てていきます。

柳川市
八女市
筑後市
みやま市
黒木町
立花町
矢部村
星野村
国土交通省九州地方整備局福岡国道事務所
国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所
福岡県

[矢部川をつなぐ会]
八女森林組合
NPOグラウンドワーク福岡
立花会
八女水の会
日本野鳥の会筑後支部
堀と自然を守る会
NPO有明会
まちづくりネットワーク柳川
水の会

道守柳川ネットワーク
NPO法人八女町並みデザイン研究会
八女福島伝統的町並み協定運営委員会
NPO法人世界子ども愛樹祭コンクールコスモネット

矢部川漁業協同組合
柳川商工会議所
三橋町商工会
大和町商工会
柳川市観光協会
八女商工会議所
八女市上陽町商工会
八女市観光協会
筑後市商工会議所
筑後市観光協会
瀬高町商工会
山川町商工会
高田町商工会
黒木町商工会
黒木町観光協会
立花町商工会
立花町観光協会
矢部村商工会
星野村商工会
星野村観光協会

